

保証書

この保証書は、保証書の記載内容により無料修理を行うことをお約束するものです。
お取付日から下記期間中に故障が発生した場合は、この保証書をご提示のうえ、お取付店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センター TEL ☎0120-1010-05、FAX ☎0120-1010-02に修理をご依頼ください。

お客様 お名前 おとこ様	様		品番 アプリコットF1A・F2A TCF4310型 TCF4311型 TCF4320型 TCF4321型
	〒		
お取付店名 TEL	〒		保証期間 お取付日から 1カ年
	TEL		
お取付日	年	月	日

- ★お客様へ
本書をお受け取りになるときに、お取付店名、扱者印、お取付日が記入されていることを確認してください。
本書は再発行いたしませんので大切に保存してください。
- ＜無料修理規定＞
- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で故障した場合には、表記の期間無料修理いたします。
 - 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お取付店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご依頼のうえ、出張修理に際して本書をご提示ください。
 - ご贈答品などで本書に記入してあるお取付店に修理がご依頼できない場合には、TOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご相談ください。
 - 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の不注意、過失による不具合及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - お取付後の移設などに起因する故障及び損傷
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害やガス害(硫化水素ガス)、塩害、異常電圧による故障及び損傷
 - 寒冷地仕様でない製品の凍結による故障及び損傷
 - 指定以外の電源(電圧、周波数)、指定以外の水質による故障及び損傷
 - 一般家庭用以外(例えば業務用の長時間使用、車輛、船舶への搭載)に使用された場合の故障及び損傷
 - ゴミかみによる不具合
 - 乾電池などの消耗による不具合
 - 日常のお手入れ箇所(水抜栓やフィルターなど)のOリングやパッキンの摩耗劣化による不具合
 - 本書の提示がない場合
 - 本書にお客様名、お取付店名、お取付日の記入がない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
 - 本書は日本国内においてのみ有効です。
 - 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。
- ＜部品交換について＞
無料修理により取りはずされた部品・製品はTOTO(株)の所有となります。
※ 本書は上記に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、TOTO(株)お客様相談室またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにお問い合わせください。

愛情点検

ときどきウォシュレットの点検をしましょう!



こんな症状は
ありませんか?

- コードを動かしたりすると、電源が切れたり入ったりする
- 電源プラグやコード及び本体などが異常にあついている
- 本体から異常な音やにおいがする
- 本体から水漏れしている

このような症状のときは、コンセントから電源プラグを抜き、止水栓を閉めて、必ずTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご相談ください。

※異常・故障状態のままのご使用は、火災、感電、室内浸水の原因になります。

修理を依頼される前に「故障かな?と思ったら」の項をご確認ください。

商品のお問い合わせはTOTO(株)お客様相談室へ
TEL ☎0120-03-1010
FAX ☎0120-09-1010
受付時間: 平日 9:00~18:00
土・日・祝日 10:00~18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

修理のご用命は
TOTOメンテナンス(株)修理受付センターへ
TEL ☎0120-1010-05
FAX ☎0120-1010-02
受付: 年中無休
受付時間: 関東・甲信越地区 8:00~20:00
: 上記以外の地区 9:00~20:00
訪問修理: 年中無休 (一部地域を除く)
営業時間: 9:00~18:00

補修用部品のご購入は
TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターへ
TEL ☎0120-8282-55
FAX ☎0120-8272-99
受付時間: 平日 9:00~18:00
土・日・祝日 10:00~18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

有料で延長保証ができます。(47ページ)
申込期間: ご使用開始日から1年間

ウォシュレット®

アプリコット F1A・F2A

TCF4310型・TCF4311型・TCF4320型・TCF4321型

スティックリモコン用

washLÉT® apricot

工事店様へ のお願い

貴店名ならびに据付け引渡日を保証書にご記入の上、お客様に必ずお渡しください。
また、定期的に交換が必要な部品があることをお客様に必ずお伝えください。

はじめに

- 商品の紹介.....2
- 安全上のご注意.....3
- 使用上のご注意.....6
- 上手な使いかた.....7
- 機能の紹介.....8
- 各部のなまえ.....10
- ご使用前の準備と確認.....13

使いかた

- 標準的な使いかた.....16
- 快適な機能.....18
 - 温度調節のしかた.....18
 - 脱臭のしかた.....20
 - 水の流しかた.....22
 - 節電機能.....24
 - タイマー節電のしかた.....25
 - おまかせ節電のしかた.....26

お手入れ

- お手入れのしかた.....28
 - お手入れの前に.....28
 - 日常のお手入れ.....30
 - 念入りなお手入れ.....31
 - ウォシュレット本体・便座・便ふたのお手入れ.....31
 - ウォシュレット本体と便器のすき間のお手入れ.....33
 - 定期的なお手入れ.....34
 - 電源プラグのお手入れ・点検.....34
 - 脱臭フィルターのお手入れ.....34
 - ノズルのお手入れ.....35
 - 給水フィルターのお手入れ.....36

こんなときは

- 凍結による破損の予防および長期間使わないときの処置.....37
- はじめの設定一覧.....40
- 故障かな?と思ったら.....41
- 脱臭カートリッジの取り替えかた.....46
- アフターサービス.....47
 - 延長保証制度について.....47
 - 定期点検情報.....47
 - 仕様.....48
 - 交換部品/別売品.....49
 - ◎保証書.....裏表紙

- このたびは、ウォシュレットをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- この説明書は保証書付ですので大切に保存してください。
- “ウォシュレット”はTOTOの登録商標です。

商品の紹介

「フチなしウォシュレット」

お掃除がしにくく、汚れも見えなかったウォシュレットのフチ裏をなくしました。ノズルをすっきりと収納し、凹凸がないので、お手入れカンタン、サッとふくだけできれいになります。



「クリーンコート便座」

便座の裏側は、汚れをはじく効果の高い特殊樹脂で加工しています。汚れが付きにくく、付いたシミやかわいた汚れもサッとふき取れます。



安全上のご注意

必ずお守りください。

この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

表示と意味



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例と意味



⊘ は、してはいけない「禁止」の内容です。左図は、「分解禁止」を示します。



ⓘ は、必ず実行していただく「強制」の内容です。左図は、「必ず守る」を示します。

警告



水かけ禁止

ウォシュレット本体や電源プラグに水や洗剤をかけない

●火災や感電の原因になります。



水場使用禁止

浴室など湿気の高い場所には設置しない

●火災や感電の原因になります。



分解禁止

絶対に分解したり、修理・改造は行わない

●火災や感電の原因になります。



ぬれ手禁止

ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない

●感電の原因になります。



禁止

故障したままでウォシュレットを使いつづけない

●次のようなときは、電源プラグを抜き、止水栓を閉めて給水を止めてください。

故障とは…

- ・配管やウォシュレット本体から水漏れしている
- ・製品にひびや割れが入っている
- ・異音、異臭がしている
- ・製品から煙がでている
- ・製品が異常に熱い

●故障したまま使いつづけると、火災や感電、室内浸水の原因になります。

☎アフターサービス 47ページ



禁止

電源コードや便座コードを破損するようなことはしない

引っ張らない、ねじらない、無理に曲げない、傷つけない、加工しない、加熱しない、重いものを載せない

●傷んだまま使用すると、火災、感電、ショートの原因になります。



禁止

ガタついているコンセントは使わない

●火災や感電の原因になります。



禁止

水道水及び飲用可能な井戸水(地下水)以外は使用しない

●皮膚の炎症などを起こす原因になります。

はじめに

警告



コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない

- たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。



指定する電源（交流100V）以外では使用しない

- 火災の原因になります。



必ず守る

逆流防止装置（バキュームブレーカー、Oリング）は水の安全を確保するために定期的な点検を行う

- 逆流防止装置（バキュームブレーカー、Oリング）が正常に機能しないと、状況によっては一度吐水した水が逆流する原因になります。 [☞定期点検情報 47ページ](#)



必ず守る

低温やけどに注意する

- ながい時間便座に座るときは、便座の温度調節を「切」にしてください。
- 次のような方が暖房便座や温風乾燥をご使用になるときは、周囲の方が便座の温度調節を「切」、乾燥の温度調節を「低」にしてください。

- ・お子様、お年寄りなど自分で適切な温度調節ができない方
- ・病気の方、身体の不自由な方など思うとおりに動けない方
- ・眠気を誘う薬（睡眠薬、かぜ薬など）を服用された方、深酒をされた方、疲労の激しい方など眠り込むおそれのある方



必ず守る

強い力や衝撃を与えない

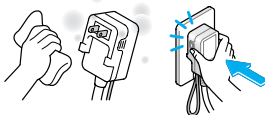
- ウォシュレット本体がはずれて落下し、転倒してけがをする原因になります。
- 座る動作に障害のある方がご使用になる場合は、過剰な横荷重が加わるにより、便座がはずれて転倒しけがをすることがありますので、固定部を専用部品に取り替えてください。（有料）取り替えはTOTOメンテナンス（株）修理受付センターへご依頼ください。 [☞47ページ](#)



必ず守る

電源プラグの刃などに付いたほこりは定期的に取り除き、根元まで確実に差し込む

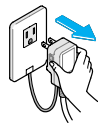
- 火災や感電の原因になります。電源プラグを抜き、かわいた布でふいてください。



必ず守る

電源プラグを抜くときは、必ずプラグ本体を持って引き抜く

- コードを引っ張ると電源プラグやコードが傷んで、火災や感電の原因になります。



プラグ抜き励行

お手入れのときには必ず電源プラグをコンセントから抜く

- 感電の原因になります。
- 「ノズルそうじスイッチ」機能使用時は除く



アース接続

アース（D種接地）工事がされていることを確認する

- アース工事がされていないと故障や漏電のとき、感電する原因になります。アース工事は、お近くの工事店に依頼してください。

注意



火気禁止

たばこなどの火気類を近づけない

- 火災の原因になります。



禁止

温風吹出口に指やものを入れたり、吹出口付近に近づかない

吹出口に手を置かない、衣服をかぶせない

- やけど、感電、焼損の原因になります。
- お子様やお年寄りが使用されるときは、十分注意してください。



禁止

便座・便ふたやウォシュレット本体の上に乗らない、重いものを載せない

- 割れたり、ウォシュレット本体がはずれて落下し、けがをする原因になります。



禁止

樹脂部分（ウォシュレット本体）のお手入れをするときは、ウォシュレットクリーナーやうすめた台所用洗剤（中性）を使用し、次のものは使わない

- 【トイレ用洗剤、住宅用洗剤、ベンジン、シンナー、クレンジャー及びナイロンたわし など】
- プラスチックを傷め、割れてけがをする原因になります。
- 給水ホースを傷め、水漏れの原因になります。



禁止

止水栓を開けたままで、給水フィルター付水抜栓をはずさない

- 水が噴き出します。
- [☞給水フィルターのお手入れ 36ページ](#)

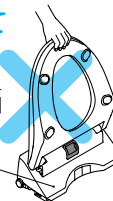


禁止

便座・便ふたを持って製品を持ち上げない

- ウォシュレット本体がはずれて落下し、けがをする原因になります。

ウォシュレット本体



禁止

給水ホースを折り曲げたり、つぶしたりしない

- 水漏れの原因になります。



必ず守る

長期間使用しないときは、電源プラグを抜く

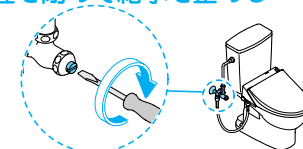
- 安全のために電源プラグを抜いておいてください。
- 再使用するときは、水が腐敗して皮膚の炎症などを起こす原因になりますので、再通水してご使用ください。

[☞再通水のしかた 39ページ](#)



必ず守る

水漏れが発生したときは、止水栓を閉めて給水を止める



必ず守る

給水フィルター付水抜栓を取り付けるときは確実に締める

- 確実に締めないと水漏れの原因になります。



必ず守る

凍結による破損の予防を行う

- 凍結すると給水配管やウォシュレット本体内部が破損して、水漏れる原因になります。
- 暖房するなどしてトイレをあたためてください。 [☞凍結による破損の予防 37ページ](#)



必ず守る

便器が詰まった場合は、電源プラグを抜き、市販の吸引器（ラバーカップ）で詰まりを除去する

- 電源プラグを抜かないとオート便器洗浄がはたらき、汚水があふれて室内浸水の原因になります。

はじめに

使用上のご注意

次のことをご守りください。

傷つきと破損の原因

ウォシュレット本体、便座、便ふたはかわいた布やトイレペーパーなどでふかない
 ☞お手入れのしかた 28ページ

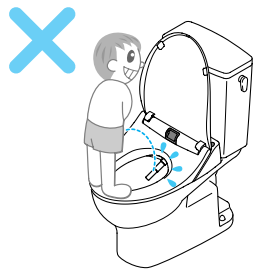


便ふたに寄りかからない

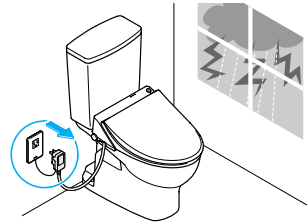


故障の原因

ウォシュレット本体やノズルに小便がかからないようにする



雷が発生しているときは、電源プラグを抜く



便器内の掃除にトイレ用洗剤などを使用するときは、**早め(3分以内)**に洗い流した後、便座・便ふたは開けたままにしておく
 また、便器に付いた洗剤は**確実に**ふき取る

便器用洗剤などの気化ガスがウォシュレット本体に入り、故障の原因になります。

動作不良

着座センサー及びリモコン送信部・受信部をおおわない
 ウォシュレットが誤作動する原因になります。



ラジオなどはウォシュレットから離して使う
 ラジオに雑音が入ることがあります。

直射日光が当たらないようにする
 変色や暖房便座の温度ムラが生じたり、リモコンでの作動不良の原因になります。

便座の上に幼児用補助便座・やわらか補高便座などを置いて使用した場合は、使用後取りはずす
 一部の機能が使用できなくなることがあります。

上手な使いかた

上手に節電・節水をして、地球環境を保護しましょう。

●タイマー節電

☞24ページ

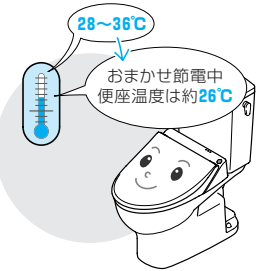
一度設定すると毎日その時間に便座ヒーターが切れて節電します。節電時間は3・6・9時間のいずれかに設定できます。



●おまかせ節電

☞24ページ

トイレをあまり使わない時間帯を記憶して、自動で便座の温度を下げて節電します。

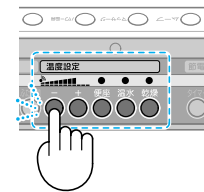


タイマー節電とおまかせ節電は同時に使うことができます。

●温度調節を低めにしましょう

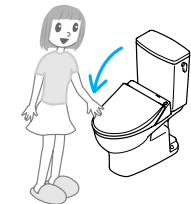
☞18ページ

寒さや冷たさを感じない範囲で、温度を低めに調節すると節電になります。



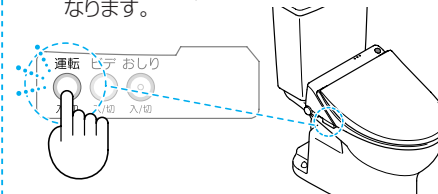
●便ふたを閉めましょう

便ふたを閉めておくと便座表面の熱が逃げにくくなり節電になります。



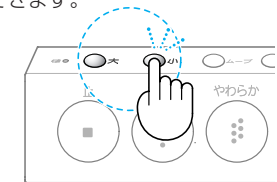
●長時間使用しないときは「運転入/切」スイッチを「切」にしましょう

外出時などに「運転入/切」を「切」にしておくと節電になります。



●「リモコン便器洗浄」スイッチの大・小を使い分けましょう

大・小のスイッチを使い分けると、水道代が節約できます。



はじめて

機能の紹介

製品名称、製品品番は
便ふたの裏に記載しています。

洗浄機能		F1A	F2A
ワンダーウェーブ おしり洗浄 16ページ	1秒間に70回以上強い吐水と弱い吐水を繰り返す、ワンダーウェーブ洗浄。今までにない心地良い洗浄感でおしりを洗います。	●	●
ワンダーウェーブ やわらか洗浄 16ページ	さらにたっぷり感が向上しました。	●	●
ワンダーウェーブ ビデ洗浄 16ページ	やわらか・ビデ洗浄は巡回水流でやさしくワイドに洗いあげます。	●	●
洗浄位置調節 16ページ	ノズルの位置が前後に調節できます。	●	●
水勢調節 16ページ	おしり洗浄などの水勢の強弱を調節できます。	●	●
ムーブ洗浄 16・17ページ	ノズルが前後に動き、広くまんべんなく洗います。	●	●
マッサージ洗浄 16・17ページ	強弱をつけた水勢で洗います。	●	●

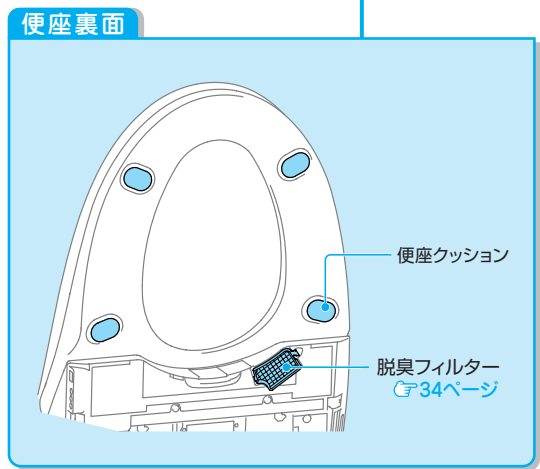
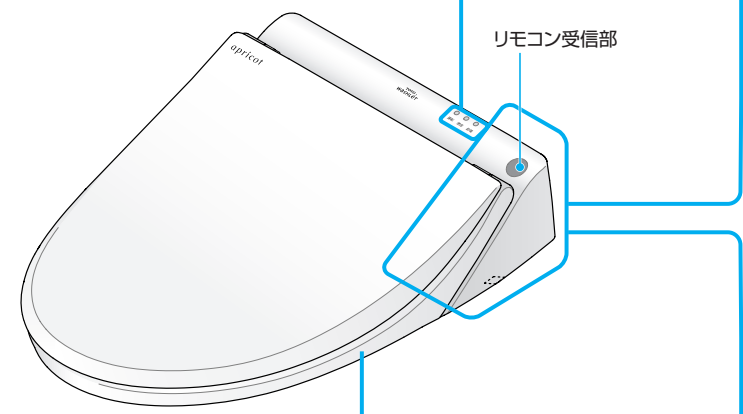
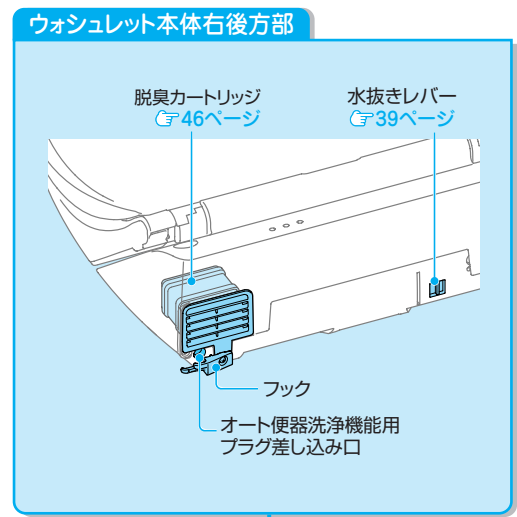
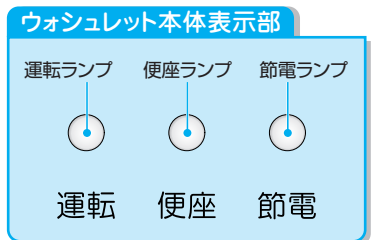
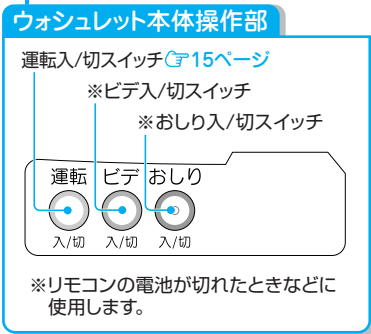
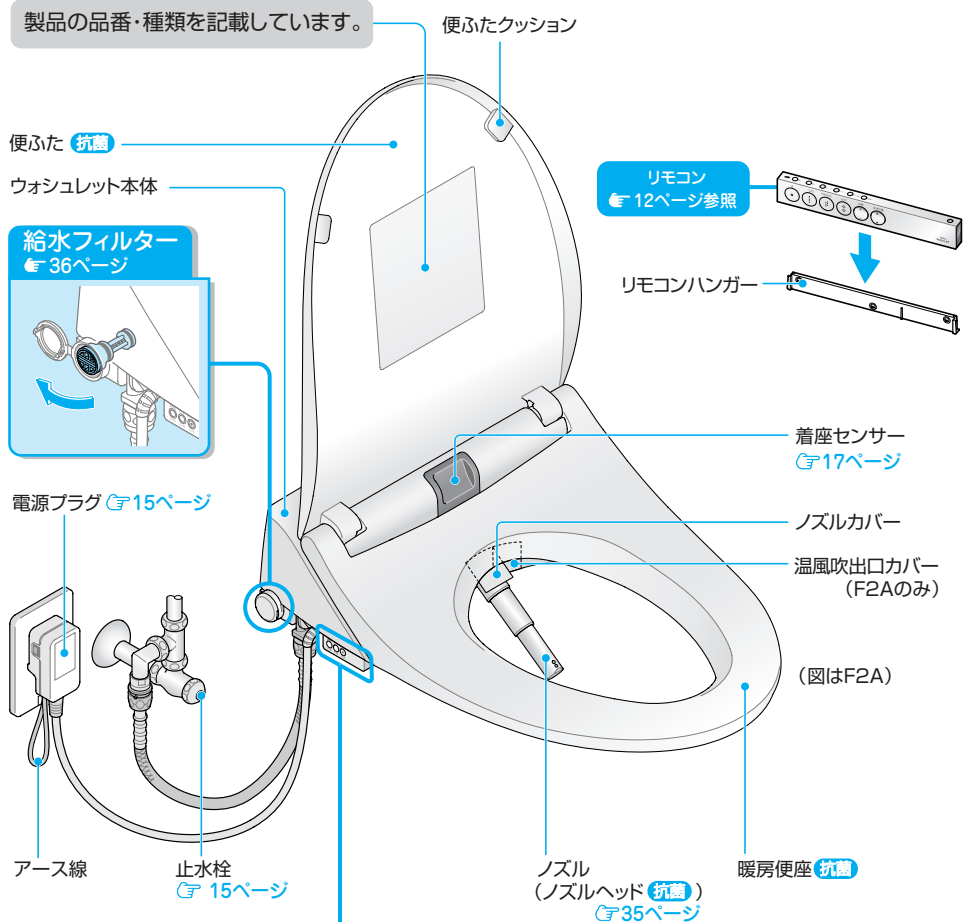
快適機能		F1A	F2A
暖房便座 —	便座をあたためます。	●	●
温風乾燥 16ページ	ぬれた部分をかわかします。	—	●
温度調節 18・19ページ	温水、便座、乾燥 (F2Aのみ) の温度を調節できます。	●	●
脱臭 20・21ページ	便器内のおいを取ります。	●	●
パワー脱臭 20ページ	吸い込む力をアップさせて便器内のおいを取ります。	●	●
オートパワー脱臭 20・21ページ	便座から立ち上がると自動でパワー脱臭を行います。	●	●
リモコン 12ページ	ラクな姿勢で操作できます。	●	●
ソフト閉止 —	便座・便ふたがゆっくり閉まります。	●	●
着座センサー 17ページ	便座に座ると各機能がはたらきます。	●	●
リモコン便器洗浄 22ページ	リモコンで大・小便を流すことができます。	●	●
オート便器洗浄 22・23ページ	便器から離れると自動で便器内を洗浄します。	●	●

節電機能		F1A	F2A
タイマー節電 24~26ページ	一度設定すると毎日その時間に便座ヒータが切れて節電します。 (節電時間は、3・6・9時間のいずれかに設定できます。)	●	●
おまかせ節電 24・26・27ページ	トイレをあまり使用しない時間帯を記憶して、自動で便座の温度を下げて節電します。	●	●
運転入/切スイッチ 15ページ	このスイッチを「切」にすることで暖房便座などの運転を停止して、こまめな節電ができます。	●	●

清潔機能		F1A	F2A
便座・便ふた着脱 31・32ページ	便座・便ふたが簡単に取りはずせます。お掃除も簡単です。	●	●
ウォシュレット本体 ワンタッチ着脱 33ページ	ウォシュレット本体がワンタッチではずせます。便器の奥まで簡単にお掃除できます。	●	●
抗 菌 10・48ページ	便座など直接肌がふれやすいところに抗菌処理をしています。	●	●
セルフクリーニング —	洗浄の前後に、ノズル先端部を自動でしっかり洗います。	●	●
ノズルまるごと洗浄 —	ノズルが伸出・収納するときに、ノズル本体をしっかりと洗います。	●	●
ノズルそうじスイッチ 35ページ	ノズルがお湯を出さずに伸出しますので、お掃除がラクにできます。	●	●
クリーンコートノズル 30ページ	ノズル本体に汚れの付きにくいコーティングをしています。	●	●
クリーンコート便座 2ページ	汚れをはじく効果の高い特殊樹脂により、便座の裏側に汚れが付きにくく、汚れてもサッとふき取れます。	●	●

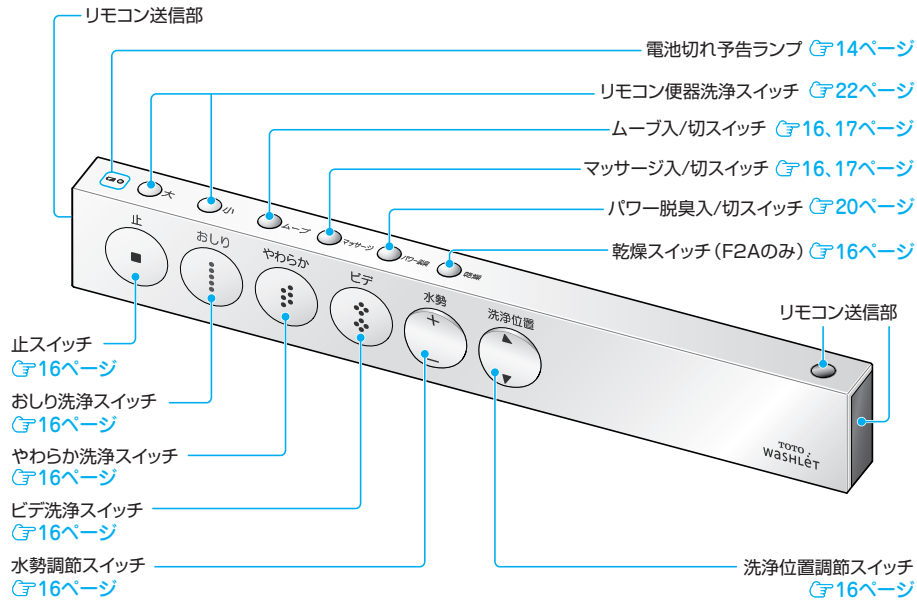
はじめに

各部のなまえ

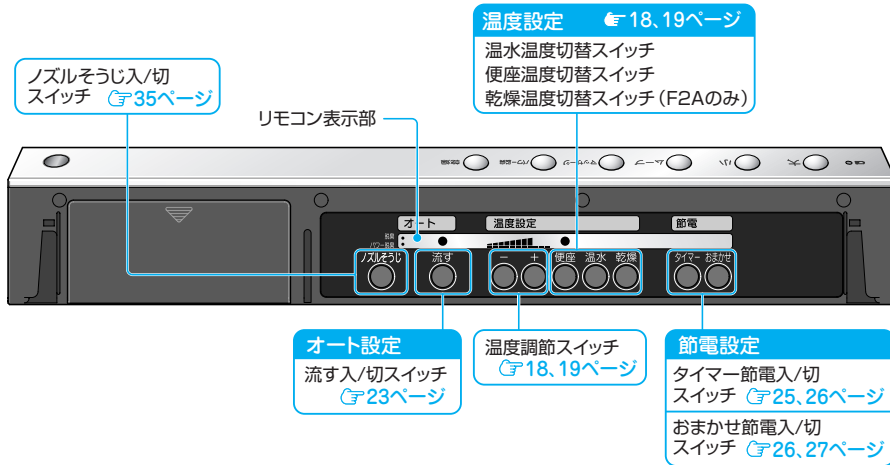


はじめに

表面



裏面



- ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると電子音が鳴ります。(F19ページ)
- 乾電池の寿命が近づくと目安として電池切れ予告ランプが点滅します。乾電池の交換をしてください。(F14ページ)

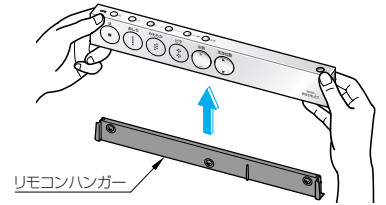
ご使用前の準備と確認

準備しましょう!

1 リモコンに乾電池を入れる

1 リモコンをリモコンハンガーからはずす

- リモコンの両側を両手で持ち、真上に引き上げてください。



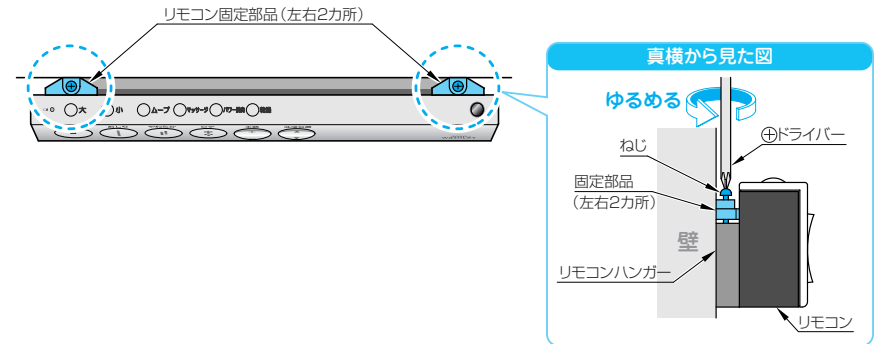
盗難防止のためリモコンを固定している場合は...

- 固定部品のねじをゆるめて、リモコンをはずしてください。元に戻すときは、ねじが止まるまで締めて固定してください。

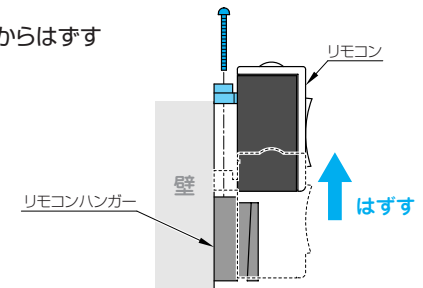
※⊕ドライバーは、先端が細めのタイプ(ビットサイズ:No.1または精密ドライバー)を使用してください。

※元に戻すときは、ねじが止まった後もさらに締め付けると、リモコンハンガーなどが破損するおそれがあります。

1 固定部品のねじ(左右2カ所)を⊕ドライバーでゆるめる



2 リモコンをリモコンハンガーからはずす



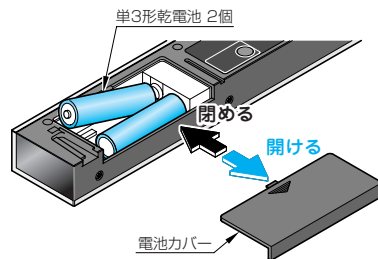
はじめに

2 リモコン裏面の電池カバーを開ける

3 単3形乾電池2個を正しく入れる

アドバイス

- 電池の交換やお手入れするときは、ウォシュレット本体操作部の「切」にしてください。
誤ってスイッチを押すと、おしり洗浄や便器洗浄などをしたりします。
- 電池交換を行うとタイマー節電、オート機能など、「入」「切」の設定が解除される場合があります。
(例…オート便器洗浄を「切」にしているも「入」になる)もう一度設定をやり直してください。
- 電池交換を行うと電池切れ予告ランプが約2秒間点灯する場合があります。異常ではありません。



4 電池カバーを閉める

ここで確認! リモコン表示部

乾電池を正しくセットすると、リモコン裏面の表示部には図のように表示されます。(図はF2A)



乾電池について

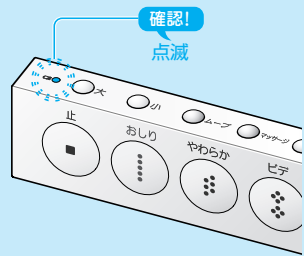
乾電池はアルカリ乾電池をご使用ください。

乾電池の破裂や液漏れを防ぐために次のことをお守りください。

- 交換は、新しい同じ銘柄の乾電池を使用する。
- 長期間使用しないときは、取り出しておく。
- 充電式の電池は使用しない。

乾電池の交換時期

乾電池が消耗してくると、目安としてリモコンの電池切れ予告ランプが点滅します。新しい電池と交換してください。室内の広さ、壁、材質などの条件により、電池切れ予告ランプが点滅していても受信できないことがあります。その場合も新しい電池と交換してください。



準備しましょう!

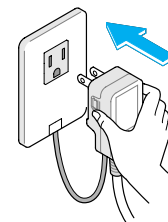
2 電源プラグをコンセントに差し込む

- 「切表示」ランプが消灯していることを確認してください。
- 「切表示」ランプが点灯しているときは、「入(リセット)」ボタンを押すと「切表示」ランプは消灯します。

☞電源プラグのお手入れ・点検 34ページ

アドバイス

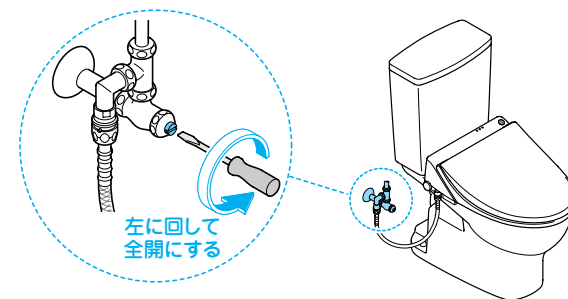
温風吹出口カバーが開閉した後(F2Aのみ)、ノズルがいったん出て戻ります。



準備しましょう!

3 止水栓を開ける

㊟ドライバーで開ける



確認しましょう!

4 「ウォシュレット本体表示部」の確認

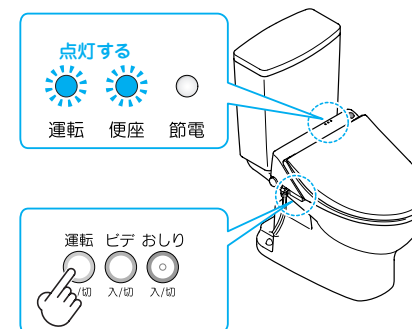
ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプ、「便座」ランプは点灯していますか?

「運転」ランプが点灯していないと全機能が使用できません。(節電中は除きます。☞24ページ)
ウォシュレット本体操作部の「運転」ランプを押してください。(ランプが点灯します。)

アドバイス

便座の「入」「切」や温度調節は「温度調節のしかた」を、ご覧ください。

☞温度調節のしかた 18、19ページ



はじめに

標準的な使いかた

1



便座に座る

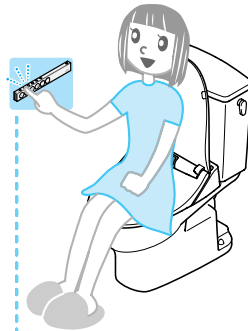
着座センサーがはたらき、各機能が使えるようになります。

- 温風吹出口カバーを閉める音がした後 (F2Aのみ)、お湯を出す準備のため、ウォシュレット本体のノズル付近から便器内に数秒間水が出ます。

- 標準の脱臭を始めます。パワー脱臭もお試しください。

☞ **パワー脱臭 20ページ**

2



洗う・かわかす・止める

リモコンで操作します。

- ウォシュレットは水道水または飲用可能な井戸水を直接使用しています。(ロータンクの水を使用することはありません。)

アドバイス

便座には深く腰掛けましょう!

洗浄の位置が合いやすく、水の飛び散りが少なくなります。

3



便座から立ち上がる

- オートパワー脱臭が始まります。約1分後に止まります。
- ノズルが少し出た状態で水が約30秒出た後、戻ります*。その後、温風吹出口カバーが開閉します。(F2Aのみ)

* 毎回清潔にご使用いただくためにノズル内の水を抜いています。

約5秒後に自動で便器洗浄します。

☞ **水の流しかた 22ページ**

リモコンでの操作

止スイッチ
おしり洗浄、やわらか洗浄、ビデ洗浄、乾燥 (F2Aのみ) を止めます。

乾燥スイッチ (F2Aのみ)
温風を当て、ぬれた部分をさらりとさせます。トイレットペーパーで軽く水滴をとると早くかわきます。

洗浄位置調節スイッチ
お好みの洗浄位置を5段階で調節できます。「▲」を押すと前に、「▼」を押すと後ろに移動します。お好みの洗浄位置のままにしておきたい場合 (17ページ参照) ※洗浄スイッチを押すたびに標準位置 (3段階目) に戻ります。

水勢調節スイッチ
お好みの水勢を5段階で調節できます。「+」を押すと強く、「-」を押すと弱くなります。お好みの水勢のままにしておきたい場合 (17ページ参照) ※洗浄スイッチを押すたびに標準位置 (3段階目) に戻ります。

おしり洗浄スイッチ
おしりを洗います。

やわらか洗浄スイッチ
ソフトな水流でおしりを洗います。

ビデ洗浄スイッチ
ビデとして使えます。

快速洗浄1
☞ 17ページ参照

快速洗浄2
☞ 17ページ参照

さらに快適な機能

快適洗浄1

ムーブ洗浄

ノズルが前後に動き、広くまんべんなく洗います。

- 1 使用するスイッチを押す
- 2 ムーブを押す **ムーブ洗浄をします。**
- 3 **もう一度**
 ムーブを押す **ムーブ洗浄をやめます。**

快適洗浄2

マッサージ洗浄

強弱をつけた水勢で洗います。

- 1 使用するスイッチを押す
- 2 マッサージを押す **マッサージ洗浄をします。**
- 3 **もう一度**
 マッサージを押す **マッサージ洗浄をやめます。**

お好みの水勢・洗浄位置のままにしておきたいとき

- 1回前に使った水勢・洗浄位置のままにしておきたいときは、次のように設定してください。

- 1 リモコン を10秒以上押す **やわらか洗浄スイッチ**
● リモコン表示部がすべて点滅します。
- 2 を5秒以上押す
- 3 **もう一度** を押す **止スイッチ**
● 元に戻したいときは、同じ操作を行ってください。

着座センサーについて

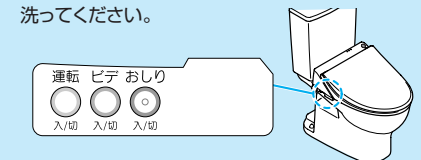
● 着座センサーとは…

- 着座センサーは、人が座ったことを検知するものです。
- 着座センサーからは図のように赤外線が出ています。
- 使用状態によっては着座センサーがはたらきにくくなる場合があります。☞ **41～45ページ**



リモコンの電池が切れたときなど

ウォシュレット本体操作部の または を押して、洗ってください。



使いかた

快適な機能

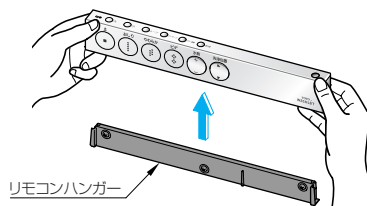
快適機能!

1 温度調節のしかた

温水、便座、乾燥(F2Aのみ)の温度はリモコンで調節できます。お好みの温度でご使用ください。

1 リモコンをリモコンカバーからはずす

盗難防止のためリモコンを固定している場合は [P.13ページ](#)



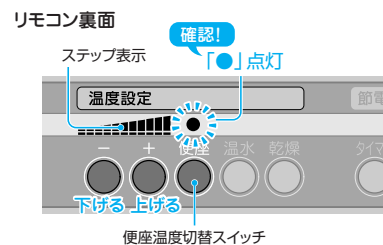
2 温度調節する

- リモコン裏面の **便座**、**温水**、**乾燥** のうち、温度変更したいスイッチを押してください。

リモコン表示部に「●」が点灯され、現在設定されているステップが確認できます。

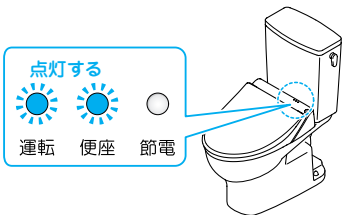
便座の温度設定

- を押す、●・●で適温に調節してください。
- 「切」にする場合は、ステップ表示が消えるまで●を押してください。
- 設定温度を5段階で調節できます。



ここで確認! ウォシュレット本体表示部

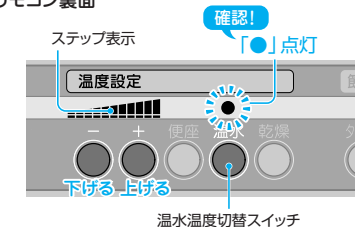
便座ヒータが「入」になるとウォシュレット本体表示部の「便座」ランプが点灯します。



温水の温度設定

- を押す、●・●で適温に調節してください。
- 「切」にする場合は、ステップ表示が消えるまで●を押してください。
- 設定温度を11段階で調節できます。

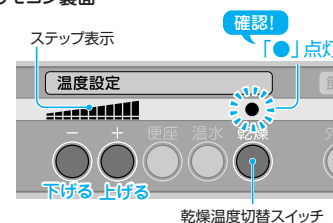
リモコン裏面



乾燥の温度設定 (F2Aのみ)

- を押す、●・●で適温に調節してください。
- 設定温度を5段階で調節できます。

リモコン裏面



電子音について

- リモコンのスイッチを押してウォシュレット本体が受け付けると電子音が鳴ります。電子音には3種類あります。
 - ピッ**・・・スイッチを押してウォシュレット本体が受け付けたとき
 - ピーッ**・・・「止」スイッチを押したときや、各機能(節電・ムーブなど)を「切」にしたとき
 - ピピッ**・・・温度調節スイッチを押して「高」位置にしたとき

快適機能!

2 脱臭のしかた

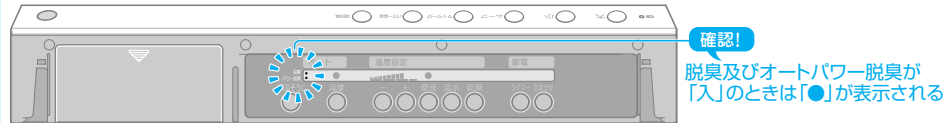
脱臭には (標準の脱臭) (パワー脱臭) (オートパワー脱臭) の3通りがあります。

標準の脱臭、オートパワー脱臭の使いかた

- 便座に座ると標準の脱臭がはたらきます。
- 便座から立ち上がるとオートパワー脱臭がはたらいて、便器内のおいを取ります。

ここで確認! リモコン裏面

リモコン裏面の表示部で、脱臭及びオートパワー脱臭が「入」になっていることを確認してください。

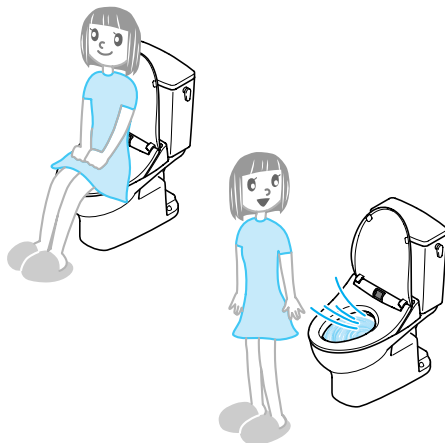


1 便座に座る

標準の脱臭を始めます。

アドバイス

はじめは、脱臭は「入」に設定されています。



2 便座から立ち上がる

オートパワー脱臭を始めます。
約1分後に自動で止まります。

アドバイス

はじめは、オートパワー脱臭は「入」に設定されています。

パワー脱臭の使いかた

- 便座に座って、においが気になるときに、吸い込み力をアップさせて便器内のおいを取ります。

アドバイス

パワー脱臭は便座に座らないとはたらきません。いったん便座に座れば、立ち上がった後も約1分間はスイッチを受け付けます。

1 リモコンの ○パワー脱臭 を押す

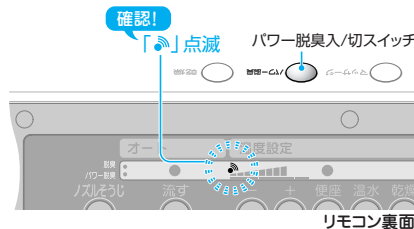
パワー脱臭を始めます。

2 もう一度リモコンの ○パワー脱臭 を押す

標準の脱臭に戻ります。

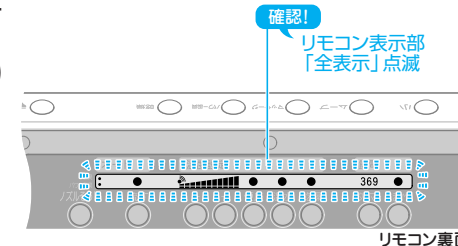
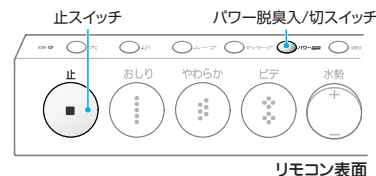
アドバイス

○パワー脱臭 を切らずに立ち上がった場合は、約1分後に止まります。



標準の脱臭を使わないとき

1 リモコンの 止 を10秒以上押す (リモコン表示部が全て点滅するまで押す)



2 ○パワー脱臭 を押す

- ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると「ピーッ」という電子音が鳴ります。

アドバイス

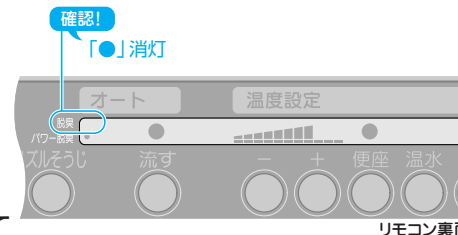
ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると、「入」のときは「ピッ」という電子音が鳴ります。

3 もう一度 止 を押す

設定が完了しました。
標準の脱臭をやめます。

- リモコン表示部の「●」が消えます。
- オートパワー脱臭、パワー脱臭は使えます。

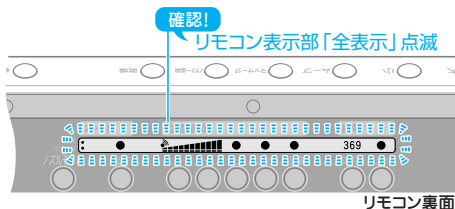
再び使うときは、同じ操作を行ってください。



使いかた

オートパワー脱臭を使わないとき

- ① リモコンの  を10秒以上押す
(リモコン表示部が全て点滅するまで押す)



- ②  を押す

- ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると「ピーッ」という電子音が鳴ります。

アドバイス

ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると、「入」のときは「ピッ」という電子音が鳴ります。

- ③ もう一度  を押す

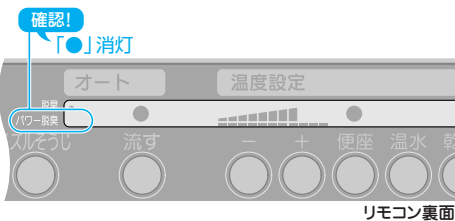
設定が完了しました。
オートパワー脱臭をやめます。

アドバイス

オートパワー脱臭が「切」の状態では電池交換をすると、約10分後にオートパワー脱臭は「入」に設定される場合があります。

- リモコン表示部の「●」が消えます。
- 標準の脱臭、パワー脱臭は使えます。

再び使うときは、同じ操作を行ってください。



快適機能!

③ 水の流しかた 水の流しかたには、**リモコン便器洗浄** **オート便器洗浄** があります。

リモコン便器洗浄の使いかた

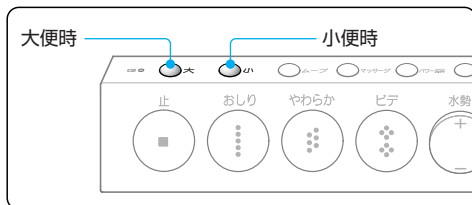
- リモコンのスイッチで大・小便を流すことができます。(オート便器洗浄が「入」でもリモコンで流すことができます。)

アドバイス

便器洗浄スイッチは連続して使うことはできません。便器洗浄スイッチを押した後、約10秒間はスイッチを受け付けません。

- ① リモコンの  大  小 を押す

便器洗浄します。

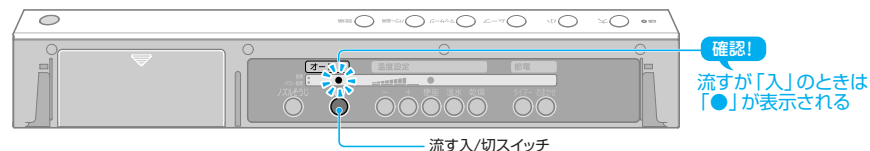


オート便器洗浄の使いかた

- 便座から立ち上がると自動で便器洗浄します。(流し忘れを防止します。)
- 立って小便をした場合は、オート便器洗浄しません。リモコンで便器洗浄してください。
- はじめはオート便器洗浄は「入」に設定されています。
- 停電や電池切れのときはロータンクレバーを回して流してください。

ここで確認! リモコン裏面

リモコン裏面の表示部で、流すが「入」になっていることを確認してください。



- ① 便座から立ち上がると約5秒後に自動で便器洗浄します。

便座に6秒以上座らないと、自動で便器洗浄しません。

便座に座った時間により大・小洗浄が切り替わります。

約6秒～約30秒の場合…「小洗浄」※
約30秒以上の場合…「大洗浄」

※便器の種類によっては、約6秒～約30秒の場合でも「大洗浄」します。

アドバイス

- 小さなお子様などが使用される場合は、センサーが検知できずにオート便器洗浄しないことがあります。
- オート便器洗浄後、約60秒は自動で便器洗浄しません。リモコンのスイッチで流してください。

※便座に座っているときでも座りかた、姿勢によりセンサーの検知がはずれてオート便器洗浄が作動することがあります。

※オート便器洗浄・リモコン便器洗浄作動中に、便器洗浄レバーを逆方向に回さないでください。便器洗浄レバーが破損する原因になります。



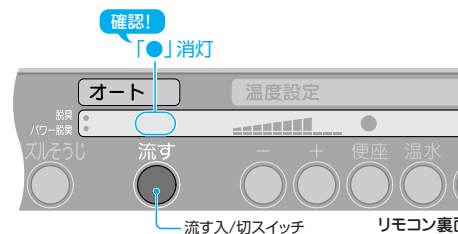
オート便器洗浄を使わないとき

- ① リモコンの  を押す

オート便器洗浄をやめます。

- リモコン表示部の「●」が消えます。

再び使うときは、同じ操作を行ってください。



使いかた

節電機能

節電機能には タイマー節電 おまかせ節電の2通りがあります。

● タイマー節電とは…「お客様が設定する節電」です。

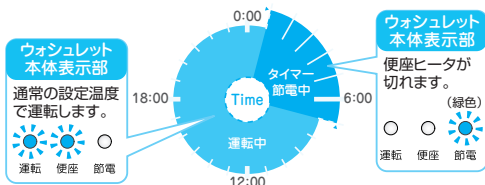
一度設定すると、毎日その時間に自動で便座ヒータを切って節電します。タイマー節電時間は、3・6・9時間のいずれかに設定できます。時計機能を使って、いつでも開始時刻を設定できます。

📖 [タイマー節電の設定 25、26ページ](#)

設定しましょう！

例えば… 午前1時から7時まで(6時間)節電する場合

● 午前1時になったら、リモコンのスイッチを押して、節電時間を設定します。



● おまかせ節電とは…「ウォシュレットが自動でする節電」です。

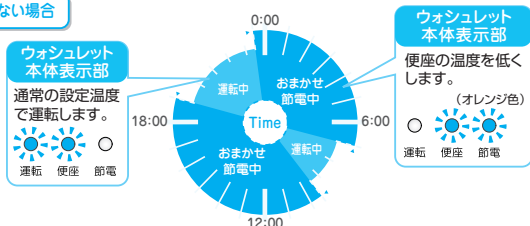
トイレを使用した時間帯をウォシュレットが記憶していき、あまり使用しない時間帯を見つけ、自動で便座の温度を下げて節電します。📖 [おまかせ節電の設定 26、27ページ](#)

設定しましょう！

例えば… 午前9時30分から午後19時までほとんど使わない場合

● リモコンのスイッチを押します。

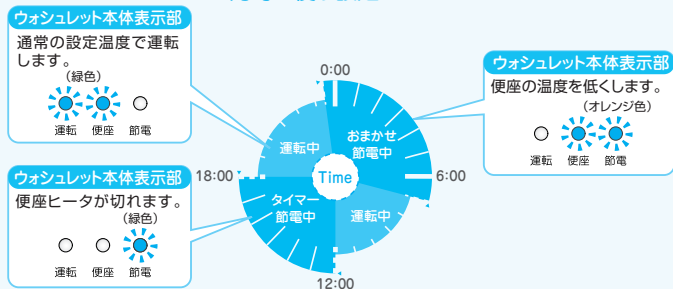
完了 自動で便座の温度を下げて、節電します。



タイマー節電とおまかせ節電を同時に使うことができます。

例えば次のように節電します。

📖 [同時に使う設定 27ページ](#)



節電しましょう！

1 タイマー節電のしかた

(例) 午前1時から7時まで(6時間) 節電をする場合

1 タイマー節電を開始したい時刻(午前1時)になったらリモコンの

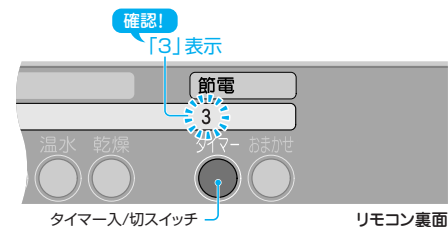
節電 を押す

節電を始めます。

● リモコン表示部に「3」が表示されます。

アドバイス

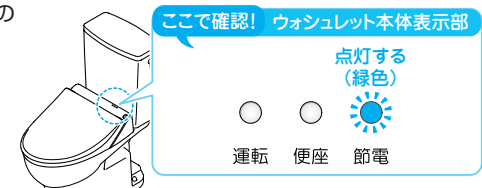
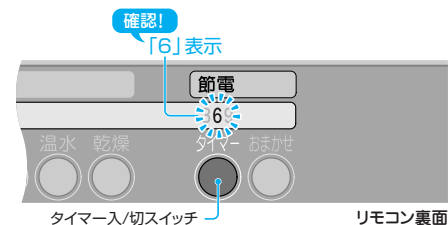
- タイマー節電中でも使えます。
- タイマー節電中でも便座に座れば、一時的に便座ヒータが入ります。
- 便座があたたまるまで15分かかります。



2 節電 を押して、6時間に設定する

設定が完了しました。

● タイマー節電中はウォシュレット本体表示部の「節電」ランプ(緑色)が点灯します。



使いた

節電時間の変更

● 3・6・9時間のいずれかに設定できます。

● リモコンの 節電 を押す

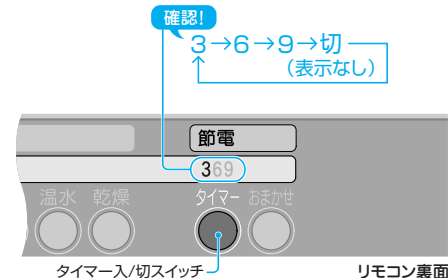
● スイッチを押すたびに、3→6→9→切(表示なし)の順で表示が変わります。設定したい時間をお選びください。

※設定時間(3・6・9時間)を変更したいときは、節電を開始する時刻に再度設定し直してください。

変更が完了しました。

アドバイス

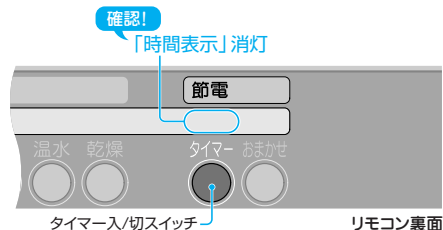
- 節電開始時刻を変更したいときは、いったんタイマー節電をやめてから、開始したい時刻にもう一度 を押してください。



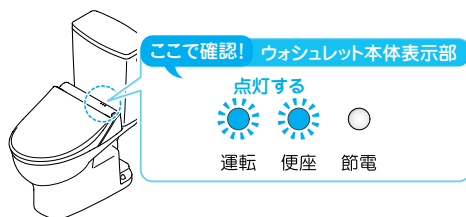
タイマー節電を使わないとき

- リモコンの **節電** ^{タイマー} を時間の表示が消えるまで押す

節電をやめます。



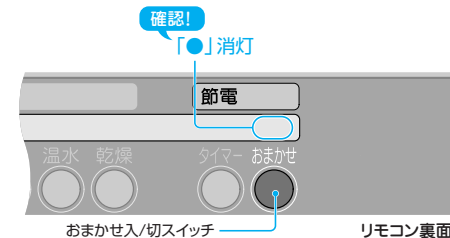
- ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプ、「便座」ランプが点灯します。



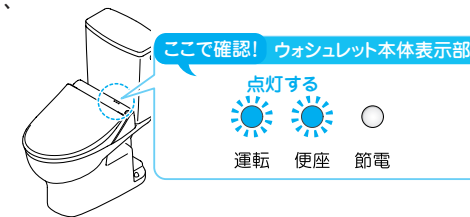
おまかせ節電を使わないとき

- **節電** ^{おまかせ} を「●」の表示が消えるまで押す

おまかせ節電をやめます。



- ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプ、「便座」ランプが点灯します。



節電しましょう!

2 おまかせ節電のしかた

おまかせ節電をする

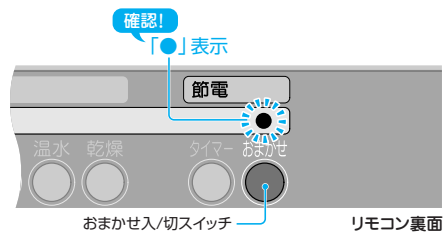
- リモコンの **節電** ^{おまかせ} を押す

- リモコン表示部に「●」が表示されます。

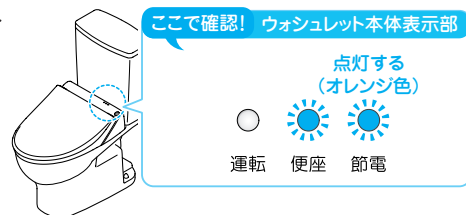
自動で便座の温度を下げて、節電を始めます。

アドバイス

- トイレをあまり使用しない時間帯をみつけるまで、2~3日かかります。その間は徐々に節電をしていきます。
- おまかせ節電中でも使えます。
*おまかせ節電中の便座温度は約26℃に設定していますが、便座に座ると一時的にあたかくなります。



- あまり使用しない時間になるとウォシュレット本体表示部の「節電」ランプ(オレンジ色)が点灯します。



タイマー節電・おまかせ節電の2つを使うとき

- スイッチを押す順番はどちらが先でもかまいません。

- 1 タイマー節電を開始したい時刻に、リモコンの **節電** ^{タイマー} を押す
☞タイマー節電のしかた 25、26ページ
- 2 **節電** ^{おまかせ} を押す
☞おまかせ節電のしかた 26、27ページ

使いかた

お手入れのしかた

清潔・快適を保つ

1 お手入れの前に



ピカピカの便器や水栓で、イメージアップ

いっしょうけんめい掃除しても、使った人から「まあ、キレイ」と思ってもらえなければ満足度も今ひとつ。掃除効果を高めるためには、便器や水栓をピカピカにしておくと、それだけで印象がワンランクアップします。



掃除をラクにするコツ

ドアを開けたとき、キレイなトイレだととてもさわやかな気分になります。朝、顔を洗うとき、ピカピカの洗面所だと「今日もがんばるぞ!」と元気が出てきます。特別なことをしなくても、トイレや洗面所をキレイにしておくのは簡単です。最短の時間で、最大限の効果をあげるコツがあるのです。



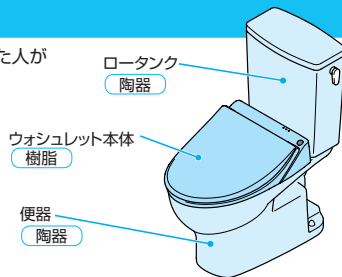
汚れをためない、そのままにしない

汚れてから掃除するより、「汚れになる前の掃除」を大切に。とくにトイレでは、便器や便座の汚れ、タンク表面の結露や床にこぼれた小水などは、気が付いたらサッとふき取る習慣をつけましょう。



家族みんなで掃除、を習慣に

トイレや洗面所のキレイを保つコツは、家族の協力も得て、気づいた人がその場で掃除をすることがポイントです。洗剤は必要ありません。これだけで汚れのつきかたがちがいます。



ご注意

掃除方法も使いかたを間違えると傷つけてしまいます。下記の道具・洗剤は使用しないでください。

ウォシュレット部	シンナー、ベンジン、クレンザー、ナイロンたわし、かわいた布、トイレットペーパー
便器部・ロータンク部	強酸性・強アルカリ性・研磨剤入りの洗剤、金属ブラシ、研磨入りナイロンたわし
水栓	たわし、ナイロンたわし、クレンザー、みがき粉、粗い粒子を含む洗剤 シンナー、ベンジン、塩素系洗剤、強アルカリ性薬品

日常のお手入れならこの道具 (基本道具)



トイレ用ブラシ



やわらかい布



台所用洗剤 (中性)



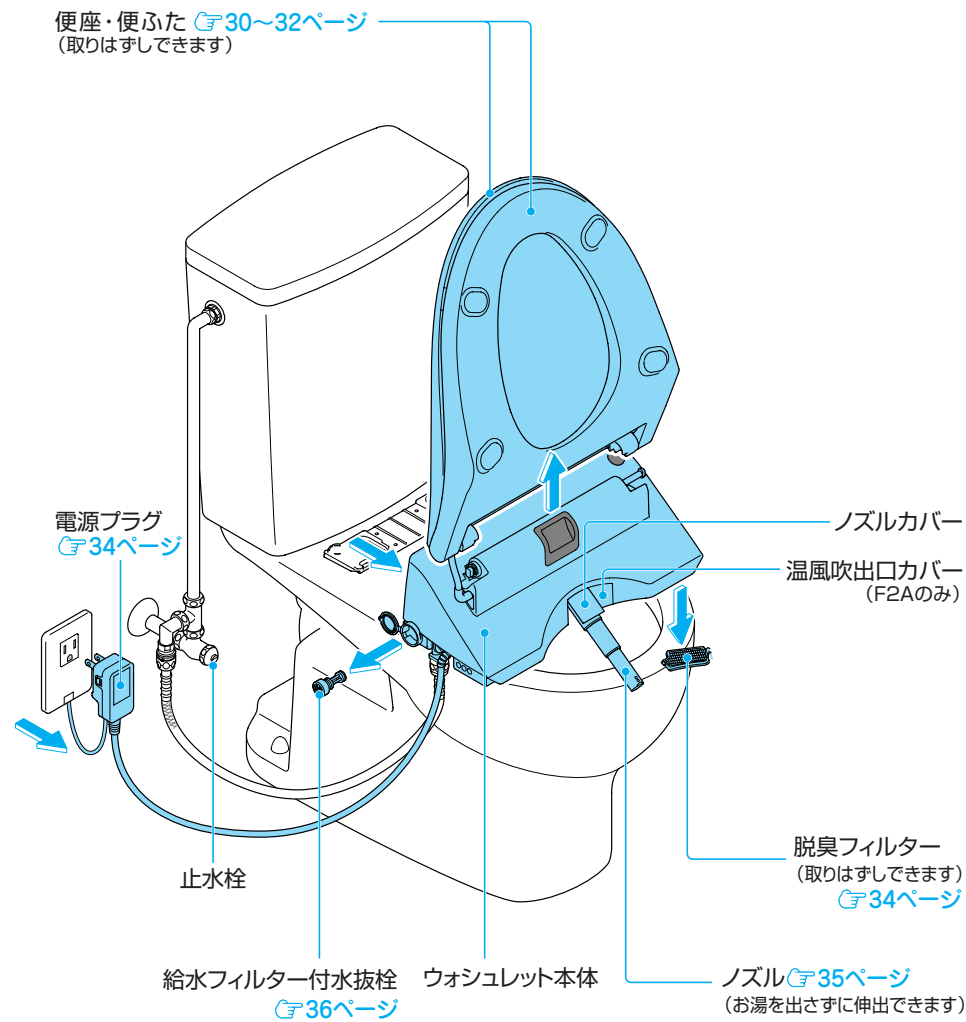
ウォシュレット クリーナー

各部分を取りはずして、すみずみまでお手入れができます

ご注意

お手入れのときには安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

※「ノズルそうじスイッチ」機能を使用時は除きます。



お手入れ

(図はF2A)

2 日常のお手入れ

ウォシュレット本体・便座・便ふたのお手入れ

やわらかい布で水ぶきする

- 水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふいてください。

アドバイス



- 製品はプラスチックでできていますので、かわいた布やトイレットペーパーなどでふかないでください。傷つきの原因になります。また、便座裏面、ノズル本体は汚れをはじく効果が低下します。
- ウォシュレットは電気製品です。内部に水が入らないよう十分に気をつけてください。洗剤がウォシュレット本体と便器のすき間に残らないようしっかりふき取ってください。
- 着座センサー、リモコン送信部・受信部をきれいにしましょう！汚れていると各機能が作動しないことがあります。

☞17、41～45ページ

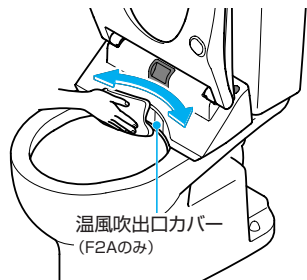
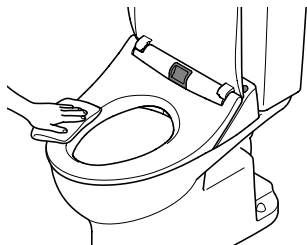
- 汚れの残りやすいノズルまわりは凹凸を少なくして、簡単にふき取れるようになりました。

便座、便ふたを開け掃除をしてください。

- ※ 温風吹出口カバーを手で開けると最後まで閉まらないことがあります。

●  を押し、温風吹出口カバーが閉まり、ノズルカバーが開いてノズルが出てきます。もう一度  を押しとノズルは元に戻ります。(F2Aのみ)

- ※ ノズルカバーや温風吹出口カバー (F2Aのみ) を無理な力で押し、引っ張ったりしないでください。(破損や故障の原因になります。)



汚れがひどいときは…

- ウォシュレットクリーナー、またはうすめた台所用洗剤 (中性) をふくませたやわらかい布でふき取ってください。
- その後、水ぶきを行ってください。

☞ウォシュレットクリーナーのお求め 49ページ



便器用洗剤が付着したときは…

- やわらかい布で水ぶきした後、水滴をふき取ってください。

便器のお手入れ

- トイレ用ブラシやスポンジで水洗いしてください。



床のお手入れ

- 便器から飛び出した小便や器具についた露が床に落ちたときは、よくしぼったぞうきんでふき取ってください。
- ※小便の飛び出しは、立ち小便をしたときに発生する場合があります。便座に座ってすることで、はね返りを軽減することができます。
- 掃除の際、床に落ちた洗剤や水もよくしぼったぞうきんでふき取ってください。

ご注意ください

- 便器内の掃除にトイレ用洗剤などを使用するときは、早目 (3分以内) に洗い流した後、便座・便ふたは開けたままにしておいてください。また、便器についた洗剤は確実にふき取ってください。(便器用洗剤などの気化ガスがウォシュレット本体内に入り、故障の原因となります。)

3 念入りなお手入れ

ウォシュレット本体・便座・便ふたのお手入れ

- 便座・便ふたが取りはずせませんので、すみすみまで掃除できます。

便座・便ふたの取りはずしかた

1 電源プラグを抜く

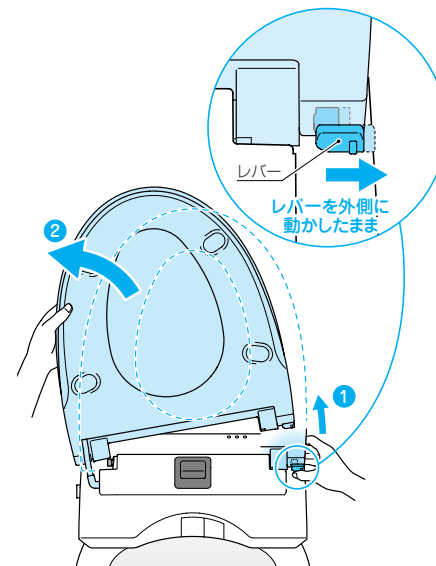
- ※便座・便ふたを取りはずす前に安全のため電源プラグを抜いてください。また、抜いた電源プラグに水がかからないようにしてください。

2 便座・便ふたを図のように立てて、右下のレバーを外側に動かしたまま、取りはずす

- ※便座コードの長さは約8cmです。
- ※無理に引っ張ったりしないでください。(断線の原因になります。)

アドバイス

- 取りはずした便座・便ふたは傷つかないように置いてください。
- 便座・便ふたを取りはずして掃除するときは、ウォシュレット本体を取りはずさないでください。(床や便器内に落とし、故障の原因になります。)

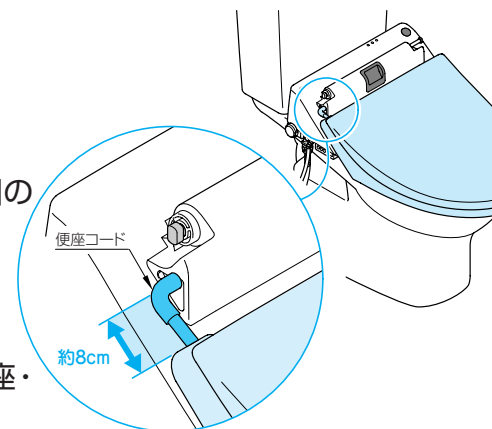


3 取りはずした便座・便ふたを図のように便器の上に置く

- ※便座コードの長さは約8cmです。
- ※無理に引っ張ったりしないでください。(断線の原因になります。)

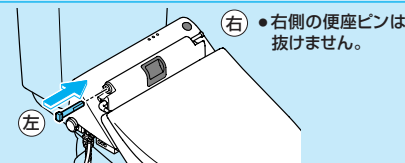
4 ウォシュレット本体および便座・便ふたの掃除をする

☞お手入れのしかた 30ページ



便座ピンが抜けたとき!

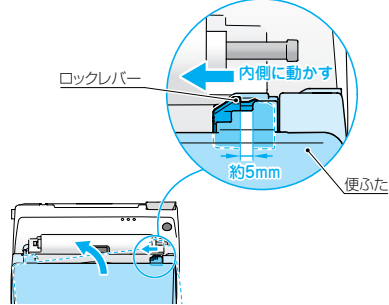
- 便座ピンを「カチッ」と音がするまで内側に押し込む
- ※確実に押し込まないと便座・便ふたの取り付けができません。



便座から便ふたをはずすことができます！

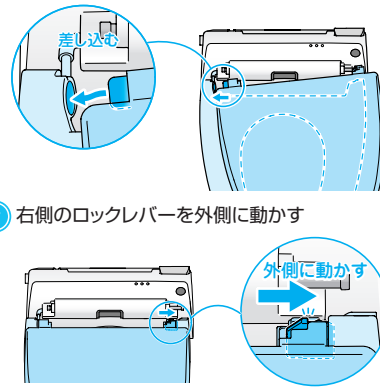
【取りはずしかた】

- ① 右側のロックレバーに指をかけて、内側に動かす(約5mm)
- ② 便ふたを便座から取りはずす
※便ふたからロックレバーは、はずれません。



【取り付けかた】

- ① 便ふたを左方向から便座に重ね合わせる
- ② 右側のロックレバーを外側に動かす



便座・便ふたの取り付けかた

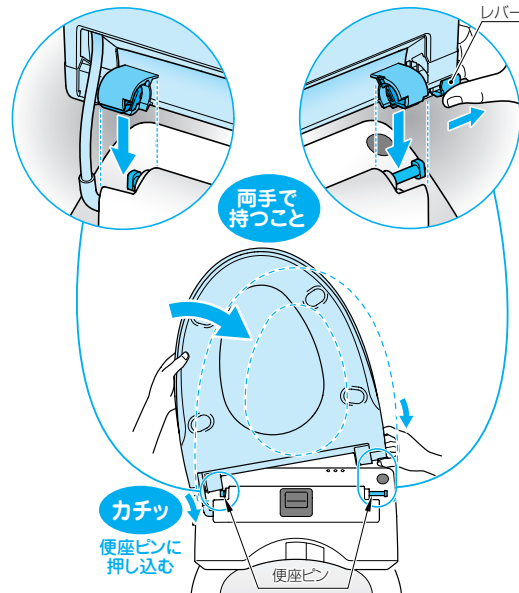
- ① 便座ピンが縦向きになっていることを確認する
※縦向きになっていないときはペンチなどで回して縦向きにしてください。

縦向きで奥まで差し込まれていることを確認



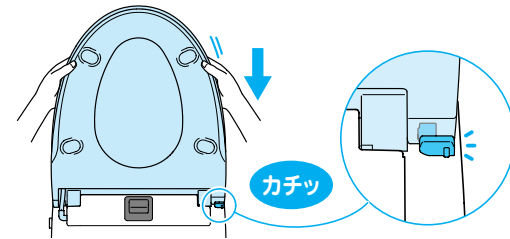
- ② 便座・便ふたを図のように、右下のレバーを外側に動かしたまま、取り付ける

- レバーの位置が内側に戻ります。
- ※斜めに押し込んだり、無理な力を加えないでください。
- ※便座コードがねじれたまま取り付けしないでください。



- ③ レバーの位置が内側に戻っていることを確認する

- 内側に戻っていない場合は便座・便ふたを持って「カチッ」と音がするまで押し込んでください。



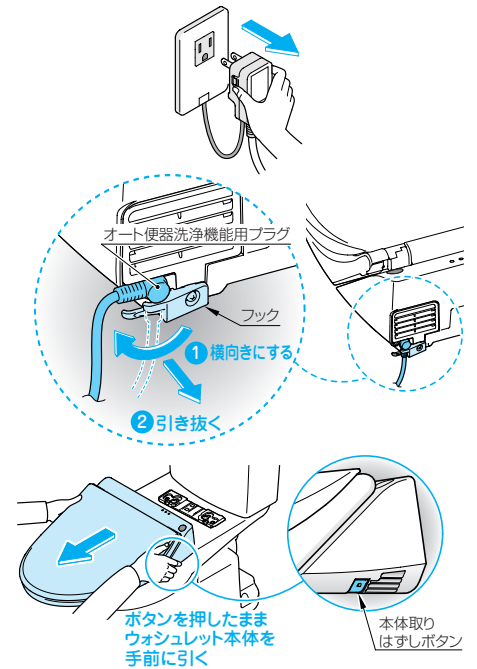
- ④ 電源プラグを差し込む

ウォシュレット本体と便器のすき間のお手入れ

- ウォシュレット本体をはずして、便器の上面や本体底面も掃除できます。月に1度が目安です。

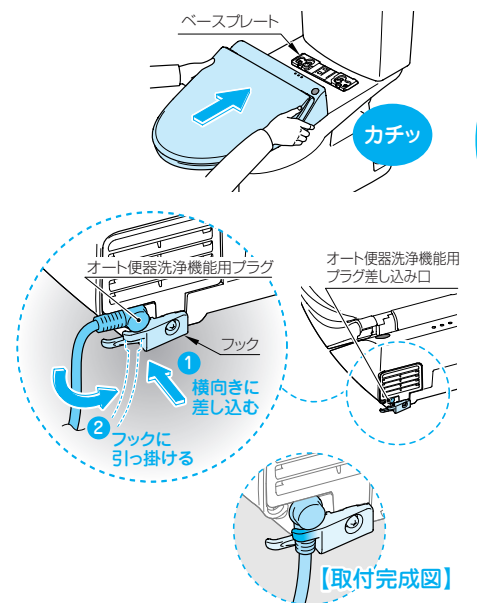
取りはずしかた

- ① 電源プラグを抜く
※ウォシュレット本体を取りはずす前に電源プラグを抜いてください。また、抜いた電源プラグに水がかからないようにしてください。
- ② オート便器洗浄機能用プラグを抜く
●右図のように、オート便器洗浄機能用プラグを横向きにしてフックからはずし、引き抜いてください。
※抜けたオート便器洗浄機能用プラグに水がかからないようにしてください。
- ③ ウォシュレット本体右側の本体取りはずしボタンを押したまま、本体を手前に引く
※給水ホース・電源コードがありますので、無理に引っ張らないでください。
- ④ 掃除をする
☞お手入れのしかた 30ページ



取り付けかた

- ① ウォシュレット本体の中心とベースプレートの中心を合わせる
- ② 便器面にウォシュレット本体をすべらせて「カチッ」と音がするまで、確実に押し込む
※ウォシュレット本体をベースプレートに確実に押し込まないとウォシュレットは作動しません。
- ③ オート便器洗浄機能用プラグを差し込む
●右図のように、オート便器洗浄機能用プラグ差し込み口に横向きで根元まで確実に差し込み、下向きにしてフックに引っ掛けてください。
※差し込むとき、オート便器洗浄機能用プラグがぬれていないこと、フックに確実に掛かっていることを確認してください。
- ④ 電源プラグを差し込む



お手入れ

【取付完成図】

4 定期的なお手入れ

電源プラグのお手入れ・点検

●電源プラグは月に1回程度、正常に作動することを確認してください。

① 電源プラグを抜く

② 掃除をする

- 電源プラグの刃などについたほこりをかわいた布で取り除いてください。

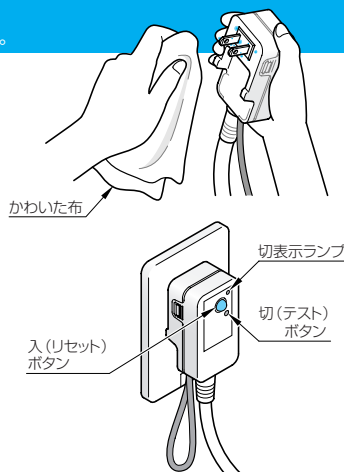
③ 電源プラグを差し込む

- 根元まで確実に差し込んでください。

④ 点検をする

- 「切(テスト)」ボタンを押す(切表示)ランプが点灯します。
- 「入(リセット)」ボタンを押す(切表示)ランプが消灯します。

以上のように作動すれば正常です。



脱臭フィルターのお手入れ

●においが気になる場合は、ウォシュレット本体をはずして脱臭フィルターの掃除を行ってください。月に1度が目安です。

取りはずしかた

① 電源プラグを抜いてウォシュレット本体を取りはずす

☞ウォシュレット本体の**はずしかた** 33ページ

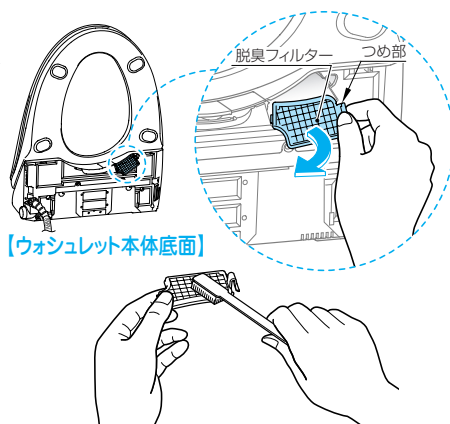
② 脱臭フィルターをつめ部を押して、手前に引く

③ 掃除をする

- フィルターに付着したほこりを歯ブラシなどでおとしてください。

アドバイス

- フィルターは水洗いできますが、取り付ける前に水気を取ってください。
- フィルターの汚れ、目詰まりなどがひどい場合には、交換をおすすめします。☞交換部品/別売品 49ページ



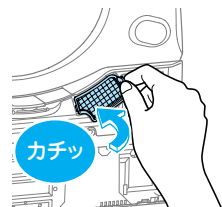
取り付けかた

① 脱臭フィルターの左側をウォシュレット本体に引っ掛け、右側にあるつめ部を「カチッ」と音がするまで確実に取り付ける

※フィルターなしでのご使用は絶対にしないでください。(故障の原因になります。)

② ウォシュレット本体を取り付けて電源プラグを差し込む

☞ウォシュレット本体の**取り付けかた** 33ページ



ノズルのお手入れ

●ノズルがお湯を出さずに伸出するので掃除がラクにできます。

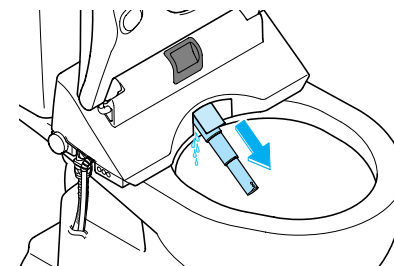
① ノズルを出す リモコンの **ノズル** を押す

- 温風吹出口カバーを閉める音がします。(F2Aのみ)



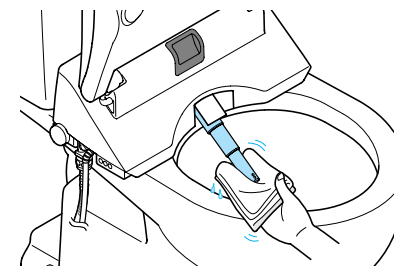
ノズルが出てきます。

- ノズルの根元から掃除のための水が出ます。
- ノズルは、約5分後に自動で戻ります。



② 掃除をする

- やわらかい布で水ぶきをしてください。
- ※ノズルを無理に引っ張ったり、押し込んだり、押さえつけたりしないでください。(破損や故障の原因になります。)

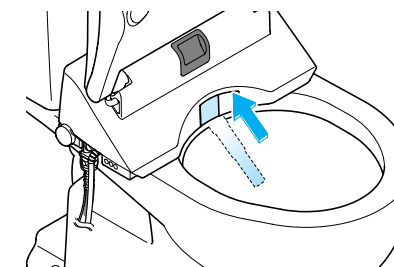


③ ノズルを戻す もう一度 **ノズル** を押す

ノズルが戻り、自動でノズルを洗浄します。

アドバイス

便座を閉めている時や、ノズルの掃除後に便座を閉めると、ノズルが戻った後、残水を抜くためにもう一度ノズルが出てきます。約30秒後にノズルは戻ります。



給水フィルターのお手入れ

● 洗浄の水勢が弱くなったと感じたら、給水フィルターの掃除を行ってください。

1 止水栓を閉めて給水を止める

- 1 止水栓を⊖ドライバーで閉める
- 2 ノズル^{ノズル}を押し、ノズルを伸出させる
(給水管内の圧抜きをします。)

△ 注意

- ⊘ 止水栓を開けたままで、給水フィルター付水抜栓をはずさない
禁止 ● 水が噴き出します。

2 キャップを⊖ドライバーで開ける

3 給水フィルター付水抜栓をはずす

- 給水フィルター付水抜栓を⊖ドライバーでゆるめた後、引っ張ってはずしてください。

4 掃除をする

- フィルターの網目に詰まったゴミを水洗いして取り除いてください。
- ※ 小さいゴミは、歯ブラシなどを使って、確実に取り除いてください。
- ※ 給水フィルター付水抜栓取付穴の中のゴミも、綿棒などで取り除いてください。

アドバイス

- 洗剤は使わず水洗いしてください。
- フィルターをはずしたり、破ったりしないでください。
- フィルターの汚れ、目詰まりなどがひどい場合は、交換をおすすめします。

🔗 交換部品/別売品 49ページ

5 給水フィルター付水抜栓を取り付ける

- ※ ノズルが戻っている場合は、もう一度ノズル^{ノズル}を押し、ノズルを伸出させてください。

- 1 給水フィルター付水抜栓を押し込み、⊖ドライバーで確実に締める

△ 注意

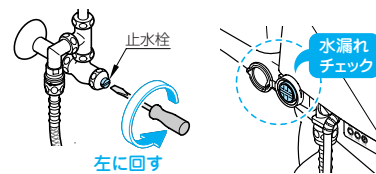
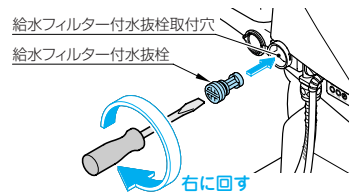
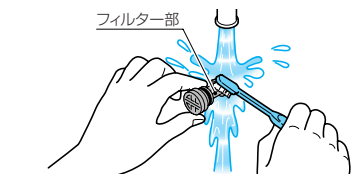
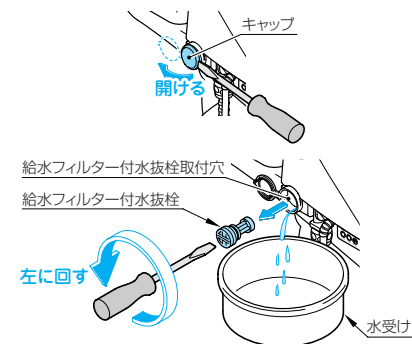
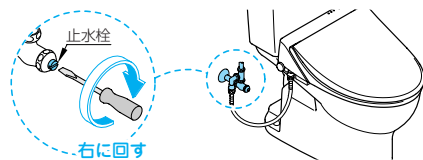
- ⚠ 給水フィルター付水抜栓は確実に締める
● 確実に締めないとき水漏れの原因に必ず守る になります。

- 2 ノズル^{ノズル}を押し、ノズルを戻す

6 止水栓を開ける

- 止水栓を⊖ドライバーで開けてください。
- ※ 給水フィルター付水抜栓部から水漏れしていないか、確認してください。

7 キャップを閉める



凍結による破損の予防および 長期間使わないときの処置

処置しましょう!

1 凍結が予想されるとき

周囲の温度が氷点下にならないように、トイレ内をあたためるか、できないときは水抜きを行ってください。凍結のおそれがある場合は、次の手順に従って予防してください。製品が凍結すると部品が破損し、水漏れの原因になります。

ご注意

凍結予防の作業前には「オート」を「切」にして、便座・便ふたを閉めた状態にしてください。

アドバイス

凍結が予想されるとき節電はしないでください。凍結により製品が破損することがあります。

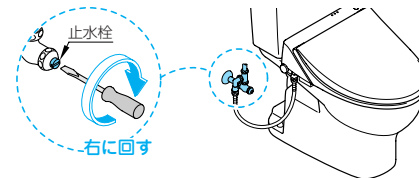
🔗 タイマー節電を使わないとき 26ページ

🔗 おまかせ節電を使わないとき 27ページ

水抜きのしかた

1 ロータンクの水を抜く

- 1 止水栓を⊖ドライバーで閉めて、給水を止める



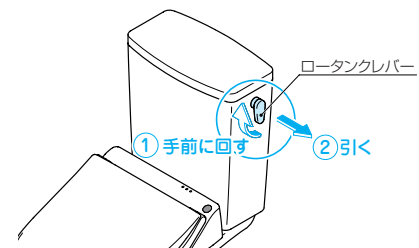
- 2 ロータンクレバーを大洗浄側いっぱい
に回したままの状態にする

【タンク密結便器 (TOTO製) の場合】

アドバイス

ロータンクの水が流れてしまうまで、ロータンクレバーを回したままにしてください。

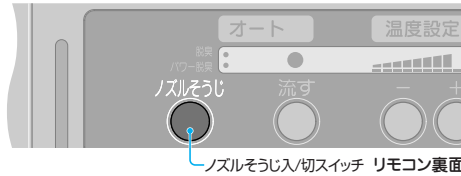
- 3 ロータンクレバーを外側に引く
ロータンクレバーがロックされます。
- 4 ロータンクレバーを押すと戻る



2 配管の水を抜く

- 1 リモコンの を押す

製品内部の残水を抜きます。



ノズルを押し出す/切スイッチ リモコン裏面

- 2 キャップをドライバーで開ける

- 3 給水フィルター付水抜栓をドライバーでゆるめた後、引っ張ってはまず

注意

止水栓を開けたままで、給水フィルター付水抜栓をはずさない
 禁止 ●水が噴き出します。

- 4 給水ホースを水平にして、ホース内の水を抜く(約30ml)

- 5 給水フィルター付水抜栓を取り付ける

※ノズルが戻っている場合は、もう一度 を押し、ノズルを伸出させてください。

- ① 給水フィルター付水抜栓を押し込み、ドライバーで確実に締める

注意

給水フィルター付水抜栓は確実に締める
 必ず守る ●確実に締めないと、水漏れの原因になります。

- ② もう一度 を押す

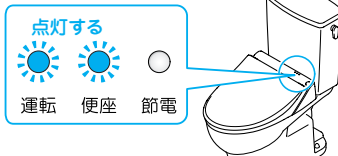
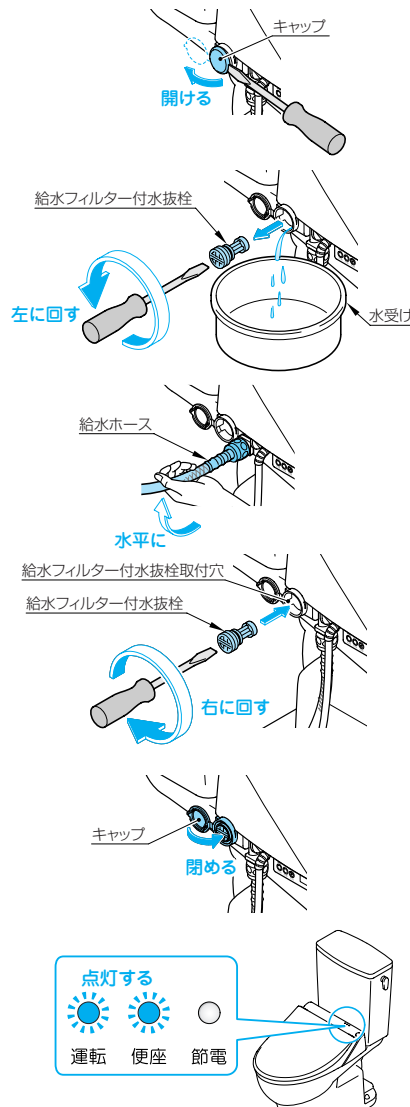
ノズルを元に戻します。

- 6 キャップを閉める

- 3 ウォシュレット内を保温する

- 1 ウォシュレット本体操作部の が「入」であることを確認し、リモコンの便座温度設定を「高」にする

- 2 便ふたを閉める



処置しましょう!

2 長期間使わないときの処置

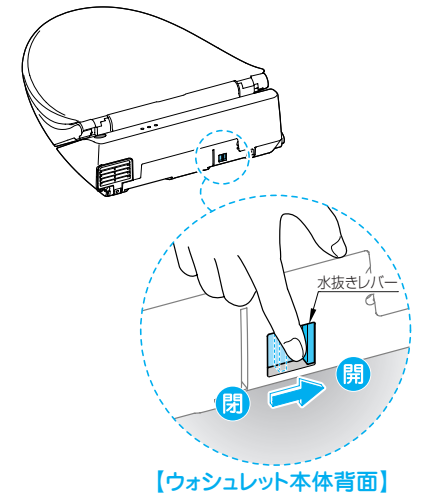
長期間使用しないときは、水が腐敗して皮膚の炎症などをおこす原因になります。

また、製品が凍結するおそれがありますので水抜きを行ってください。

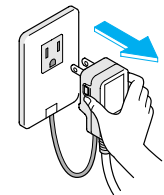
・冬季に帰省されるときや、別荘などで使用するときには凍結予防のために必ず水抜きをしてください。

水抜きのしかた

- 1 ロータンクの水を抜く
 ☞ロータンクの水を抜く 37ページ
- 2 配管の水を抜く
 ☞配管の水を抜く 38ページ
- 3 ウォシュレット本体を取りはずす
 ☞ウォシュレット本体の取りはずしかた 33ページ
- 4 水抜きレバーを「開」位置に押し続けてウォシュレット本体内の水を抜く
 ●ウォシュレット本体のノズル付近から水(約40ml)が便器内に出ます。
 ●水が完全に抜けるまで約15秒かかります。
 ●水抜きレバーを押している途中でノズルが自動で出てきます。ノズルの穴から少量の水が出て、約30秒後に自動で戻ります。
 ※ウォシュレット本体のノズル付近および、ノズルの穴から出る水が便器内に落ちるようにしてください。
- 5 手を離し水抜きレバーを「閉」の位置に戻す
- 6 ウォシュレット本体を取り付ける
 ☞ウォシュレット本体の取り付けかた 33ページ
- 7 電源プラグを抜く
- 8 便器に不凍液を入れる



【ウォシュレット本体背面】



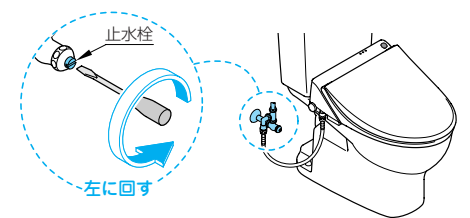
水抜き後に再通水するとき

- 1 止水栓を開ける
 ●止水栓をドライバーで開ける
 ※配管やウォシュレット本体から水漏れしていないことを確認してください。
- 2 電源プラグをコンセントに差し込む
- 3 ノズルから吐水させる

アドバイス

残水が凍結し水が出ないときは、トイレ内をあたため、お湯を浸した布で給水ホース及び止水栓をあたためてください。

●着座センサーを白紙でおおい、リモコンの を押してノズルから約2分間吐水させます。(吐水は紙コップなどで受けてください。)



該当する現象について確認してください。

作動しない・動かない【おしり・やわらか・ビデ洗浄・温風乾燥 (F2Aのみ)】

こんなときは	確認と結果	処置	参照ページ		
リモコンの ●おしり洗浄 ●やわらか洗浄 ●ビデ洗浄 ●温風乾燥 のスイッチを押しても動かない	ウォシュレット本体操作部のスイッチを押すと動きませんか。(おしり・やわらか・ビデ) 注意 着座センサーが検知しないと作動しません。便座に座って、確認ください。	【作動する場合】 リモコンの信号を受信していない場合があります。 ▶【作動しない場合】 着座センサーにゴミや水滴などの汚れがついていませんか。 ▶【作動しない場合】 座りかた、服の色、布地によって着座センサーが検知しにくいことがあります。	▶【リモコンが作動するか確認してください】の項目を確認してください。 ▶10・17 ▶10・17	41	
	リモコンで(おしり) (やわらか) (ビデ) を押すと、ノズルが出てきませんか。	【ノズルは出るが洗浄水が出ない(非常に弱い)場合】 ウォシュレットに水が供給されていない、または、ゴミが詰まっている場合があります。 ▶【ノズルが出ない場合】 2時間以上便座に座っていませんか。	▶断水していませんか。(おしり) を押し、断水の解除をお待ちください。 ▶止水栓が開まっていませんか。止水栓を左に回して開けてください。 ▶給水フィルターを掃除してください。	▶10・15 ▶36	10 15 36
		▶2時間以上座り続けると、おしり洗浄・やわらか洗浄・ビデ洗浄・温風乾燥の操作ができなくなります。便座から一度立ち上がり、座り直してください。 ▶着座センサーにゴミや水滴などの汚れがついていると、着座センサーが検知したままの状態になっている場合があります。汚れを取り除いてください。 ▶便座・便ふたカバーを浮いた状態で取り付けたら、幼児用便座・やわらか補高便座を取り付けたままにすると、着座センサーが検知したままの状態になっている場合がありますので、使用後は取りはずしてください。	▶10・17	10 17	
		▶着座センサーがはたらいたままの状態になっていませんか。			

作動しない・動かない【便器洗浄】

こんなときは	確認と結果	処置	参照ページ		
便器洗浄しない	リモコンの○大 ○小で、便器洗浄しますか。	▶【便器洗浄できない場合】 断水していませんか。 ▶【便器洗浄できない場合】 止水栓が開まっていませんか。 ▶【便器洗浄できない場合】 プラグが差し込み口からはずれていませんか。	▶断水が解除するまでお待ちください。 ▶止水栓を左に回して開けてください。 ▶オート便器洗浄機能用プラグ差し込み口に差し込んでください。	▶15 ▶33	15 33
	連続してスイッチを押していませんか。	▶○大 ○小 は連続して使うことができません。便器洗浄スイッチを押した後、約10秒間はスイッチを受け付けません。	▶しばらくして、もう一度スイッチを押してください。		

作動しない・動かない【便器洗浄】(つづき)

こんなときは	確認と結果	処置	参照ページ		
自動で便器洗浄しない(オート便器洗浄)	リモコン裏面の流すに「●」が点灯していますか。	▶【「●」が点灯している場合】 着座センサーにゴミや水滴などの汚れが付いていませんか。 ▶【「●」が点灯している場合】 オート便器洗浄やリモコンで便器洗浄を行うと、約60秒は自動で便器洗浄しません。 ▶【「●」が点灯している場合】 便座に座っている時間が短くありませんか。 ▶【「●」が点灯している場合】 オート便器洗浄機能が「切」です。	▶ゴミや汚れを取り除いてください。 ▶リモコンのスイッチを押して便器洗浄をしてください。 ▶便座に座っている時間が6秒未満の場合は、自動で便器洗浄をしません。また、着座センサーが検知しにくい状態でないか確認してください。 ▶リモコンの(オート) を押し、「入」にしてください。	▶10・17 ▶17・23 ▶23	10 17 17 23 23

作動しない・動かない【脱臭・節電】

こんなときは	確認と結果	処置	参照ページ		
脱臭が作動しない	便座に座ると脱臭の作動音がしますか。	▶【脱臭の作動音がしない場合】 着座センサーにゴミや水滴などの汚れが付いていませんか。 ▶【脱臭の作動音がしない場合】 座りかた、服の色、布地によって着座センサーが検知しにくいことがあります。 ▶【脱臭の作動音がしない場合】 脱臭の設定が「切」になっていませんか。 ▶【脱臭の作動音がする場合】 脱臭フィルターが詰まっていますか。	▶ゴミや汚れを取り除いてください。 ▶便座に深く腰掛けたり、衣服を少し持ち上げ肌を検知するようにしてください。 ▶脱臭の設定を「入」にしてください。 ▶脱臭フィルターを掃除してください。脱臭フィルターの掃除をしてもおいが気になる場合は、脱臭カートリッジの交換をおすすめします。	▶10・17 ▶21 ▶34・46	10 17 21 34 46
	オートパワー脱臭が作動しない	▶【「●」が消灯している場合】 リモコンの「オートパワー脱臭」設定が「切」になっていませんか。	▶「オートパワー脱臭」設定を「入」にしてください。	▶22	22
	タイマー節電やおまかせ節電が作動しなくなった	▶リモコンの乾電池を交換しませんでしたか。 ▶リモコンの乾電池を交換したり、乾電池が切れると、設定が解除されることがあります。	▶タイマー節電もしくはおまかせ節電の設定をもう一度してください。	▶24・27	24 27

冷たい・熱い【便座温度・洗浄温度・温風乾燥温度(F2Aのみ)】

こんなときは	確認と結果	処置	参照ページ	
便座が あたたかくな らない(冷たい)	リモコンの表示部を確認してください。	便座の温度設定が「切」または低くなっていませんか。	▶ リモコン裏面の を押し、 で調節してください。	18
	ウォシュレット本体の節電ランプが点灯していますか。	【節電ランプ(緑色)が】 点灯している場合 便座ランプが消灯している場合は、便座ヒータを切って節電しています。(タイマー節電中) 【節電ランプ(オレンジ色)が】 点灯している場合 便座ランプも点灯している場合は、便座の温度を下げて節電しています。(おまかせ節電中)	▶ 便座に座ると一時的にヒータが入り、約15分であたたかくなります。	25
	1時間以上便座に座っていませんか。	▶ 1時間以上座り続けると、暖房便座のヒータを「切」にします。便座から一度立ち上がり、座り直すと自動で便座ヒータが入ります。	▶ 便座に座ると一時的にあたたかくなります。	26
	着座センサーにゴミや水滴などの汚れがついていませんか。	▶ 1時間以上座り続けると、暖房便座のヒータを「切」にします。便座から一度立ち上がり、座り直すと自動で便座ヒータが入ります。	▶ 1時間以上座り続けると、暖房便座のヒータを「切」にします。便座から一度立ち上がり、座り直すと自動で便座ヒータが入ります。	10 17
おしり・やわらか・ ビデ洗浄の洗浄 水が冷たい	リモコンの表示部を確認してください。	温水温度の設定が「切」または低くなっていませんか。	▶ リモコン裏面の を押し、 で調節してください。	19
	洗浄水の初めだけ冷たいですか。	▶ 給水温度やトイレ室内の温度が低い場合、初めの温水温度が低くなる場合があります。	▶ 給水温度やトイレ室内の温度が低い場合、初めの温水温度が低くなる場合があります。	
温風乾燥温度 が低い	リモコンの表示部を確認してください。	温風温度が低くなっていませんか。	▶ リモコン裏面の を押し、 で調節してください。	19

洗浄水の勢いが弱い【おしり・やわらか・ビデ洗浄】

こんなときは	確認と結果	処置	参照ページ	
洗浄水の勢いが 弱い	リモコンの表示部を確認してください。	水勢の設定が弱くなっていませんか。	▶ リモコンの で調節してください。	16
	給水フィルターが詰まっていますか。	▶ 給水フィルターを掃除してください。	▶ 給水フィルターを掃除してください。	36
	止水栓が閉まっていますか。	▶ 止水栓を左に回して開けてください。	▶ 止水栓を左に回して開けてください。	10・15

勝手に作動する・勝手に止まる【おしり・やわらか・ビデ洗浄・温風乾燥(F2Aのみ)】

こんなときは	確認と結果	処置	参照ページ	
おしり・やわらか・ ビデ洗浄や、 温風乾燥を使用 していると途中 で止まる	連続して使用していませんか。	▶ おしり洗浄・やわらか洗浄・ビデ洗浄はスイッチを押してから約5分後、温風乾燥はスイッチを押してから約10分に自動で止まります。	▶ もう一度スイッチを押してお使いください。	
	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	▶ 座っている途中に腰を浮かせたり、便座の前よりに座ると、一時的に着座センサーが検知しなくなる場合があります。	▶ 便座には深く腰掛けてお使いください。	

勝手に作動する・勝手に止まる【おしり・やわらか・ビデ洗浄・温風乾燥(F2Aのみ)】(つづき)

こんなときは	確認と結果	処置	参照ページ	
ノズルから勝手 に水が出る	便座に座るとノズル付近から水が出ますか。	▶ 着座センサーがはたらくと、お湯を出す準備のために数秒間水を流します。	▶ 着座センサーがはたらくと、お湯を出す準備のために数秒間水を流します。	
	便座に座らないのにノズル付近から水が出ますか。	▶ 次のような場合は着座センサーが検知して作動することがあります。 ● トイレ内の手洗器を使用したとき ● 掃除のとき ● ロータンクレバーを操作したとき など	▶ 次のような場合は着座センサーが検知して作動することがあります。 ● トイレ内の手洗器を使用したとき ● 掃除のとき ● ロータンクレバーを操作したとき など	
	便座から立ち上がるとノズルが少し出た状態で水が約30秒出た後、戻ります。その後、温風吹出口カバーが開閉します。(F2Aのみ)	▶ 便座に座らなくても、トイレ内が冷え込むと凍結防止のため、ウォシュレット本体が自動で水抜きすることがあります。	▶ 便座に座らなくても、トイレ内が冷え込むと凍結防止のため、ウォシュレット本体が自動で水抜きすることがあります。	

勝手に作動する・勝手に止まる【便器洗浄】

こんなときは	確認と結果	処置	参照ページ	
勝手に便器洗浄 する	リモコン裏面の流すに「●」が点灯していますか。	▶ 【「●」が点灯している場合】 着座センサーが検知しにくい状態になると、使用中に便器洗浄する場合があります。	▶ 座っている途中に腰を浮かせたり、便座の前よりに座ると、一時的に着座センサーが検知しなくなる場合があります。便座には深く腰掛けてください。	10 17
		▶ 【「●」が点灯している場合】 リモコンの乾電池を交換すると、「オート便器洗浄」の設定が「入」になる場合があります。	▶ 着座センサーに衣服がかかたりゴミや水滴などの汚れが付着していると、着座センサーが検知しない場合があります。また、服の色、布地によっても検知しにくいことがあります。おおっているものや汚れを取り除いてください。	
		▶ 「オート便器洗浄」の設定を「切」にしたい場合は、もう一度設定を直してください。	▶ 「オート便器洗浄」の設定を「切」にしたい場合は、もう一度設定を直してください。	23

その他の事例

こんなときは	確認と結果	処置	参照ページ	
配管接続部から 水漏れしている	▶ 接続部のナットがゆるんでいませんか。	▶ モンキーレンチなどで緩んでいる箇所を増し締めしてください。 ※水漏れが止まらない場合は止水栓を閉めて、修理を依頼してください。	47	
ウォシュレット 本体がガタつく	▶ ウォシュレット本体を固定しているベースプレートのボルトがゆるんでいませんか。	▶ ベースプレートのボルトをしっかり締め直してください。		
便座に座ると 音がする	ウォシュレットから便器に水が流れる音が数秒続きますか。	▶ お湯を出す準備のためにノズルから数秒間水を流します。	▶ 便座に座ったり、着座中に体を動かした際にノズル付近から数秒間水が出るのは、お湯を出す準備のためで、異常ではありません。	16
		▶ 温風吹出口カバーを閉める音です。異常ではありません。(F2Aのみ)	▶ —	
便座から立ち上 がると脱臭の音 が大きくなる	▶ オートパワー脱臭が「入」になっていませんか。	▶ オートパワー脱臭の作動音です。	▶ —	22
温風吹出口カバー が閉じない(F2Aのみ)	▶ 温風吹出口カバーを手で開けると、最後まで閉まらないことがあります。	▶ を押し、温風吹出口カバーが閉まり、ノズルカバーが開いてノズルが出てきます。もう一度 を押し、ノズルは元に戻ります。	▶ を押し、温風吹出口カバーが閉まり、ノズルカバーが開いてノズルが出てきます。もう一度 を押し、ノズルは元に戻ります。	

脱臭カートリッジの取り替えかた

脱臭フィルターを掃除しても、まだにおいが気になる場合は、脱臭カートリッジの交換をおすすめします。

☞交換部品/別売品 49ページ

交換しましょう!

1 脱臭カートリッジをはずす

① 電源プラグを抜いてウォシュレット本体を取りはずす

☞ウォシュレット本体の取りはずしかた 33ページ

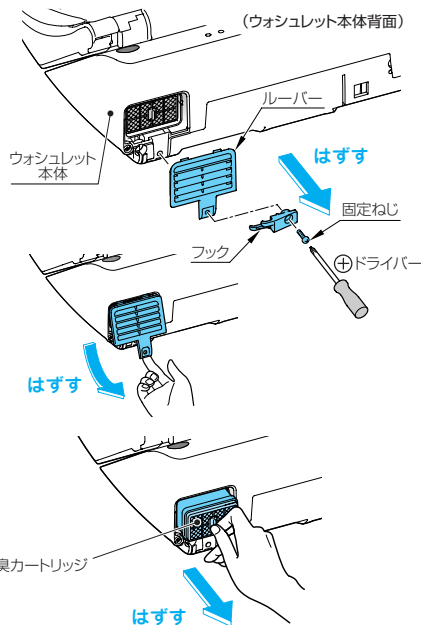
② ウォシュレット本体背面のルーバーをはずす

① フックとルーバーの固定ねじを⊕ドライバーではずす

② ルーバーの下面をもってウォシュレット本体からはずす

③ 脱臭カートリッジの突起をつまんで引き出す

※脱臭カートリッジの黒粉が手についた場合は、すぐに手を洗ってください。皮膚や目などに接触した場合、炎症を起こすおそれがあります。



交換しましょう!

2 脱臭カートリッジを取り付ける

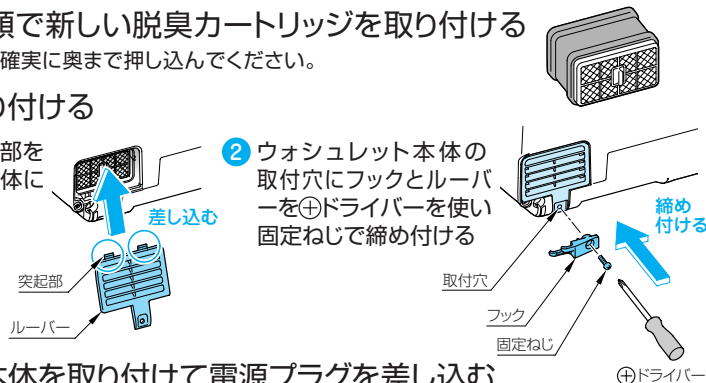
① 上記の逆の手順で新しい脱臭カートリッジを取り付ける

※脱臭カートリッジは確実に奥まで押し込んでください。

② ルーバーを取り付ける

① ルーバーの突起部をウォシュレット本体に差し込む

② ウォシュレット本体の取付穴にフックとルーバーを⊕ドライバーを使い固定ねじで締め付ける



③ ウォシュレット本体を取り付けて電源プラグを差し込む

☞ウォシュレット本体の取り付けかた 33ページ

アフターサービス

修理を依頼する前に「故障かな!?と思ったら」の項をご確認ください。

●保証書(裏表紙に記載しております。)

- この説明書は保証書付です。必ず「お取付店名、お取付日」などの記入をお確かめになり保証書をよくお読みのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お取付日から1カ年です。

●補修用性能部品の最低保有期間

- ウォシュレットの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後6年です。なお、補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

●部品交換について

- 無料修理により取りはずされた部品・製品はTOTO(株)の所有となります。

●保証期間経過後修理を依頼されるとき

- お求めのお取付店、販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにまずご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料で修理します。

●延長保証制度について(保証料2,700円(税込))

- 申込受付期間は、ご使用開始日から1年間です。
- 通常1カ年の保証が、5カ年の保証になります。同梱の申込はがきに必要な事項を記入し、料金をお振り込みください。詳細は、同梱のご案内チラシをご確認ください。
- 一般家庭以外(事務所・店舗・病院など不特定多数の方が使用される場所)でのご使用の場合は、保証対象外のためお申込みできません。
- 修理はTOTOメンテナンス(株)修理受付センターで実施した場合に限らせていただきます。
- 修理の際に延長保証書の提示がない場合は、有料修理となります。

●保証期間中に修理を依頼されるとき

- もう一度説明書をよくお読みいただきご確認のうえ、なお異常のあるときにはお求めのお取付店、販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターに修理を依頼してください。保証書の記載内容により修理いたします。
- 修理を依頼されるときは必ず保証書をご提示ください。

連絡していただきたい内容

- ご住所、ご氏名、電話番号
- 製品名
品番(TCF・・・)
※便ふたの裏をご覧ください。また、オート便器洗浄機能の有無もご連絡ください。便器やロータンの種類もご連絡ください。

〈便器やロータンの種類〉



- お取付日
※裏表紙の保証書をご覧ください。
- 訪問ご希望日

【お客様の個人情報のお取扱い】

お客様からお預りした個人情報は関連法令および社内諸規定に基づき、慎重かつ適切にお取扱いします。詳しくはTOTOホームページ <http://www.toto.co.jp/> をご覧ください。

定期点検のおすすめ

- 逆流防止装置(バキュームブレーカー、Oリング)は必ず6年ごとに定期点検を行ってください。(水が逆流し、人体に影響を及ぼす原因になります。)
- 機能部品は、お買い上げ日より3年以上たったものは定期点検をおすすめします。なお、点検はTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご依頼ください。

お問い合わせ先

TOTOメンテナンス(株) TEL ☎0120-1010-05
修理受付センター FAX ☎0120-1010-02
受 付:年中無休/受付時間 関東・甲信越地区 8:00~20:00
上記以外の地区 9:00~20:00
訪問修理:年中無休(一部地域を除く)/営業時間 9:00~18:00

定期点検を行った日付を記入しておきましょう!

	日付
お買い上げ日	
1回目点検日	
2回目点検日	
3回目点検日	

修理料金のしくみ [TOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご依頼の場合]

修理料金は **技術料** + **部品代** + **出張料** で構成されています。

商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

修理に使用した部品代です。

診断・故障箇所の修理及び部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

仕様

項目		F1A	F2A
定 格 電 源		交流100V 50/60Hz	
定 格 消 費 電 力		1277W	
区 分*1		瞬間式	
年 間 消 費 電 力 量*2		135kWh/年 (175kWh/年)*3	
電 源 コ ー ド 長 さ		1.0m (漏電保護プラグ、アース線付)	
洗 浄 装 置	吐 水 量	おしり洗浄 約0.27~約0.43L/min (水圧0.2MPaのとき)	
		やわらか洗浄 約0.27~約0.43L/min (水圧0.2MPaのとき)	
		ビデ洗浄 約0.29~約0.43L/min (水圧0.2MPaのとき)	
	吐 水 温 度	温度調節範囲 約30~40℃	
	ヒ ー タ 容 量	1200W	
安 全 装 置	温度ヒューズ、温度過昇防止器 (自動復帰式バイメタル)、空焚き防止フロートスイッチ		
逆 流 防 止 装 置	パキュムブレーカー、逆止弁		
温 風 乾 燥 装 置 (F2Aのみ)	温 風 温 度*4	— 温度調節範囲 約40~60℃	
	ヒ ー タ 容 量	— 0.30m ³ /min	
	安 全 装 置	— 350W	
暖 房 便 座	表 面 温 度	温度調節範囲 約30~約36℃ (おまかせ節電時約26℃・スーパ-おまかせ節電時切)	
	ヒ ー タ 容 量	50W	
	安 全 装 置	温度ヒューズ	
脱 臭 装 置	方 式	O ₂ 脱臭	
	風 量	標準モード:0.09m ³ /min パワーモード:0.16m ³ /min	
給 水 圧 力	最低必要水圧:0.05MPa(流動時) 最高水圧:0.75MPa(静水圧)		
給 水 温 度	0~35℃		
周 囲 使 用 温 度	0~40℃		
製 品 寸 法	レギュラー	幅400mm、奥行502mm、高さ130mm	
	エロンゲート	幅400mm、奥行532mm、高さ130mm	
製 品 質 量	5.0Kg		

*1 省エネ法 (2012年度基準) の区分

*2 省エネ法 (2012年度基準) に基づいた測定値 ()内はタイマー節電機能を使用しない場合の年間消費電力量

*3 省エネ法 (2012年度基準) 達成率100%

*4 温風吹出口付近における当社測定点の温度

抗 菌 (※抗菌力は、抗菌加工された製品の表面に細菌が直接接触しないと発揮されません。)

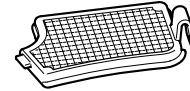
抗菌効果	製品表面の細菌の増殖を抑制します。これはJIS Z 2801の抗菌性試験方法による試験をJNLA認定試験所で実施し、その結果がJIS Z 2801の抗菌効果の基準を満たしたものです。これにより感染防止、防汚、防カビ、防臭、ぬめり防止などの副次的効果を訴求するものではありません。		
抗菌加工部	暖房便座、便ふた、ノズルヘッド	抗菌剤の種類	無機系 (銀)
抗菌性能持続性	(社)日本建材・住宅設備産業協会基準により確認	安全性	(社)日本建材・住宅設備産業協会基準により確認
禁止事項	酸性、アルカリ性の洗剤は使用しないでください。	取扱注意事項	抗菌力を発揮させるために、製品の表面はよく掃除された状態に保ってください。

交換部品 / 別売品

※品番や希望小売価格は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

交換部品

● 脱臭フィルター



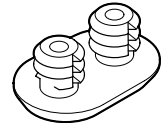
品 番	D45921
希望小売価格	¥30 (税込¥32)

● 給水フィルター付水抜栓



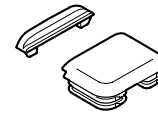
品 番	D43495ZR
希望小売価格	¥460 (税込¥483)

● 便座クッション



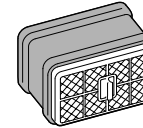
品 番	D42180
希望小売価格	¥55 (税込¥58)

● 便ふたクッション



品 番	D42205Z
希望小売価格	¥280 (税込¥294)

● 脱臭カートリッジ



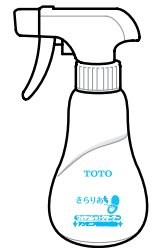
品 番	TCA83-4
希望小売価格	¥1,350 (税込¥1,418)

別売品

● ウォシュレットクリーナーきらりあ

汚れをスッキリ落とす除菌剤配合の便座専用洗剤です。ウォシュレットをお取り付けの工事店、販売店、TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターでご購入できます。

品 番	ENL500
希望小売価格	¥1,000 (税込¥1,050)
容 量	185ml



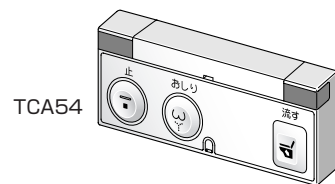
● 便座・便ふたカバー

便座・便ふたカバーをお取り付けになるときは、必ずTOTO専用カバーをお求めください。
※市販のカバーでは取り付けができない場合や便座が立たなかったり、誤作動の原因になることがあります。

●らくらくリモコン

だれにでも使いやすい大きなスイッチのリモコンです。
 ＊スティックリモコンとの併設が必要です。

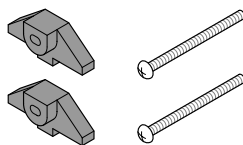
品番	TCA54
希望小売価格	¥8,000(税込¥8,400)
寸法	幅220mm 奥行25mm 高さ84mm



●リモコン盗難防止用部品 (取扱説明書付)

不特定多数の方が使用されるトイレでは、盗難防止用
 部品のお取り付けをおすすめします。

品番	D42121ZR
希望小売価格	¥380(税込¥399)



商品のお問い合わせはTOTO(株)お客様相談室へ

TEL ☎ 0120-03-1010
 FAX ☎ 0120-09-1010

受付時間：平日 9:00～18:00
 土・日・祝日 10:00～18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

インターネットホームページ <http://www.toto.co.jp/>

交換部品/別売品のご購入はTOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターへ

TEL ☎ 0120-8282-55
 FAX ☎ 0120-8272-99

受付時間：平日 9:00～18:00
 土・日・祝日 10:00～18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)